

カシオ電子レジスター

240ER

取扱説明書

保証書別添

電卓機能
店名スタンプ付



CASIO

安全上のご注意

安全上のご注意

このたびは、カシオ電子レジスターをご採用いただきまして、誠にありがとうございます。

- ご使用の前に、本書をひととおりお読みいただき、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。
- 取扱説明書は、お読みになった後も大切に、わかりやすいところに保管してください。

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、ご使用になる方や他の人への危害と、財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。その表示の意味は次のようになっています。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

絵表示の例



△記号は「気をつけるべきこと＝注意」を意味しています。（左の例は「感電注意」です。△は「接触注意」です。）



⊘記号は「してはいけないこと＝禁止」を意味しています。（左の例は「分解禁止」です。⊘は「接触禁止」です。なお「絵に表わしにくい禁止」は⊘で表わします。）



●記号は「しなければならないこと＝指示」を意味します。（左の例は「差し込みプラグをコンセントから抜くこと」です。なお「絵に表わしにくい指示」は●で表わします。）



警

電源・電圧について



表示された電源電圧(交流)さい。また、タコ足配線をしない火災・感電の原因となること

電源コードや差し込み



電源コードを傷つけたり、破ドの上に重い物を乗せたり、コードが破損し、火災・感電の原因電源コードを加工したり、無りしないでください。火災・濡れた手で差し込みプラグにあります。



キャビネットは開けな



本機のキャビネットを開けな分や鋭くとがった部分がありするおそれがあります。本機を改造しないでください。

内部に異物や水などを



本機の開口部から内部に、金込んだり、落とし込んだりしヒー・ジュースなどの液体を火災や感電の原因となること万一、異物や水などが本機のをコンセントから抜いて、おセンターにご連絡ください原因となることがあります。



本機を落としたり、破



万一、本機を落としたり、キャプラグをコンセントから抜いサービスセンターにご連絡電の原因となることがありま

異臭や煙などの異常状



万一、発熱していたり、煙が出状態のまま使用すると、火災し込みプラグをコンセントかの販売店またはカシオサービ

告

100V以外の電圧で使用しないでください。
あります。

プラグについて

損したりしないでください。また、コー
加熱したりしないでください。電源コ
因となることがあります。
理に曲げたり、ねじったり、引っぱった
感電の原因となることがあります。
触れないでください。感電のおそれが

いでください

いでください。内部には電圧の高い部
ますので、感電をするおそれやケガを
い。火災や感電の原因となることがあ

入れないでください

属類や燃えやすい物などの異物を差し
ないでください。また、花瓶の水やコー
本機の内部にこぼさないでください。
あります。
内部に入った場合は、差し込みプラグ
買い上げの販売店またはカシオサービ
い。そのまま使用すると、火災や感電の

損したときは

ビネットを破損した場合は、差し込み
て、お買い上げの販売店またはカシオ
ださい。そのまま使用すると、火災や感
す。

態には

ている、へんな臭いがするなどの異常
や感電のおそれがあります。すぐに差
ら抜いてください。そして、お買い上げ
センターにご連絡ください。



注意

設置場所について



ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでくだ
い。落ちたり倒れたりして、ケガの原因となることがあります。
湿気やホコリの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因と
なることがあります。
調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気があたるような場所に置か
ないでください。火災・感電の原因となることがあります。

本機の上には物を置かないでください



本機の上に、花瓶や植木鉢、コップや液体の入った容器、または、金属
物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災や感電
の原因となることがあります。
本機の上に重い物を置かないでください。置いた物のバランスが崩
れて倒れたり、落下して、ケガの原因となることがあります。

差し込みプラグを抜くときは



差し込みプラグを抜くときは、電源コードを引っぱらないでくだ
い。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプ
ラグを持って抜いてください。

移動する場合は



本機の移動は、必ず差し込みプラグをコンセントから抜いて行なっ
てください。電源コードを引っぱると、コードが傷つき、火災・感電の
原因となることがあります。

長期間ご使用にならないときは



連休等で、長期間本機をご使用にならないときは、安全のために差
込みプラグをコンセントから抜いてください。

引き出し(ドロアー)の注意



引き出し(ドロアー)が開く際、お子様の顔等に当たらないよう、ご注
意ください。ケガの原因となることがあります。
引き出し(ドロアー)が開いているときに、ドロアーに寄りかから
ないでください。落ちたり、倒れたりして、ケガの原因となることがあ
ります。

消耗品交換時の注意



記録紙交換等の際に、プリンターのギアに髪の毛やスカーフ等が巻
き込まれないよう、ご注意ください。ケガの原因となることがありま
す。



プリンターのヘッド部分には触れないでください。ケガやヤケドの
原因になることがあります。

店名スタンプの申し込みについて

製品には、店名のない規格品のスタンプがついていきますので、自店専用のスタンプを作成のうえ、取り付けてください。

販売店に用意されている「店名スタンプ作成注文書」に、内容を正確にハッキリと記入して、販売店へお渡しください。

店名スタンプ面の大きさは「タテ 10 mm、ヨコ 30 mm」です。

店名スタンプ作成は、製品 1 台につき 1 個は無料です。

1 はじめてお使いいただくために

全体図および付属品	5
各部の働き	6
レジスターをお使いになる前の準備	9
消費税の計算について	10
電池とロールペーパーの取り付け方	11
一日の仕事の流れと基本的な操作	15
レシート/ジャーナルの見方(外税、内税での印字の違い)	16

2 一日の操作

基本的なレジの操作	17
キー操作をまちがえたとき(訂正の仕方)	21
返品戻しと登録終了後の訂正	23
閉店後にしていただくこと(精算)	25

3 電卓機能

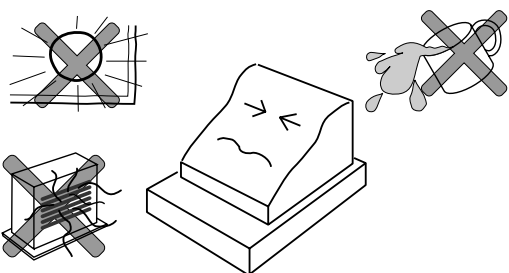
電卓機能の使い方	27
----------	----

4 便利な操作

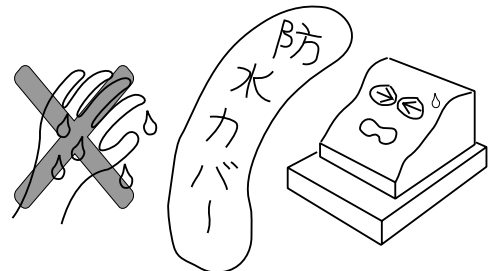
部門キーの便利な使い方	31
PLU の便利な使い方	33
各キーの便利な使い方	35
いろいろな締め操作	43
背面広告板の使い方	46
点検(売上内容の確認)の仕方	47
精算(集計データの印字とクリアー)の仕方	50

お願い《次のことは必ず守ってください》

温度が高くなる所や、水がかかる所には置かないでください。



ぬれた手で操作するお店では、防水カバーをお買い求めください。



目次

5 よく使う設定の仕方

時刻・日付のセット(修正)	53
部門単価、PLU単価の設定	54
割引率(割増し率)の設定	55
5円丸め、10円丸めの設定	55

6 消費税の設定

消費税の課税方式の設定	56
消費税の内容に変更が生じた場合	59
その他の消費税関連の設定	60

7 その他の設定と設定内容の確認

レジ番号、%の端数処理 ~ 設定内容の確認	62
-----------------------	----

8 消耗品の交換と補充

ロールペーパーの交換	75
インクリボンの交換	76
店名スタンプ用インクの補充	77
乾電池の交換	78

9 製品仕様

カシオ 240ER の仕様	79
---------------	----

10 索引(さくいん)

82



11 こまったときには

故障かなと思う前に	85
うまく動かないときは	86
ドロアー(引き出し)が開かなくなったとき	86

アフターサービスについて

保証およびアフターサービスについて	裏表紙
カシオサービスセンター一覧表	裏表紙
消耗品のお申し込みは	裏表紙

本書では、登録とそれに関連した操作方法、および、どうしてもお店で行なわなければならないセットの方法について説明します。なお、注記等が必要な場合は次のように表わします。

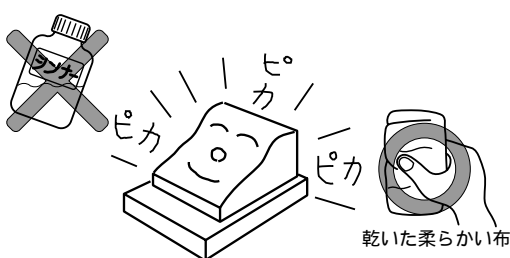
-  **ワンポイント** 解説や注釈、および関連事項を説明します。
-  **設定ページ** 設定方法を説明しているページを示します。

ご注意  特に注意しなければならないことです。

ウエルドラインについて

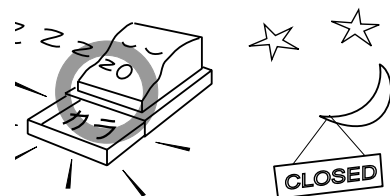
外觀にスジのようにみえる箇所がありますが、これは樹脂成形上の「ウエルドライン」と呼ばれるもので、ヒビやキズではありません。強度等も問題なく、ご使用にはまったく支障ありません。

揮発性の液体でレジスターを拭かないでください。



1日の終わりには、精算をしてドロアー(引き出し)内をカラにし、開けたままでお帰りください。

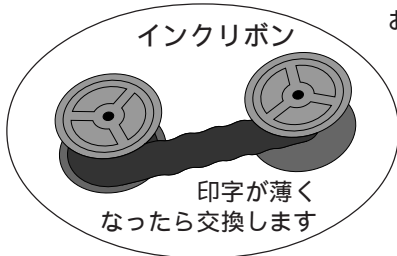
ドロアーは金庫ではありません。



1 はじめてお使いいただくために

全体図および付属品

各部の名前



プリンターカバー

印字確認窓

操作内容を確認することができます。
レシートの場合は、用紙をこの窓
から外へ出し、このカッターで用紙
を切り取ります。

ジャーナル巻き取りホルダー
印字された用紙を「営業記録」として、
お店で保管しておくときに使用します。

書き込み台

インクリボン(この下)

店名スタンプ

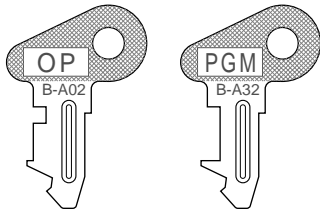
ドローア(引き出し)

ドローアロック錠

ロールペーパー
金額や操作内容を
印字する用紙です。

付属品

モード鍵(2種類 各2本)
OP × 2 PGM × 2
(オペレーター用) (精算・設定用)



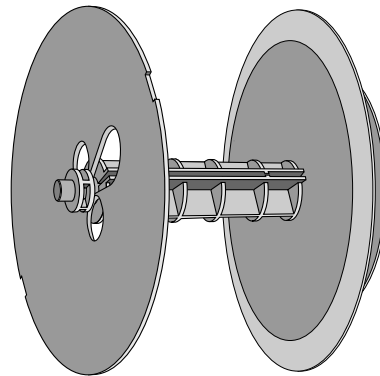
ドローア鍵 2本
(ドローアを開か
なくする鍵です)



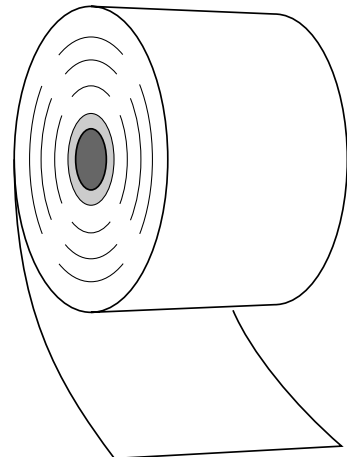
単3型アルカリ
乾電池 3本



ジャーナル巻き取りホルダー



ロールペーパー 1個



1 はじめてお使いいただくために

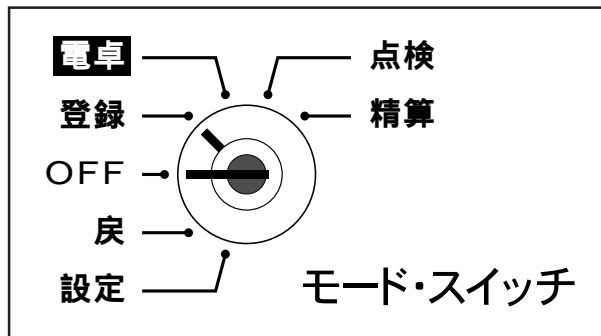
はじめてお使いに

各部の働き

- 背面広告板
お店のPRを入れておくことができます。
- 回転表示窓
お客様用表示として、見やすい角度に回転させます。
- 表示窓
- モードスイッチ
- レシートランプ
レシートが発行できるときに点灯します。
- キーボード
- 電源コード/差し込みプラグ
- 紙幣入れ(3ヶ所)
- コイントレイ硬貨入れ(5ヶ所)

モードスイッチ

付属の2種類のモード鍵(オペレーター用、精算・設定用)で、レジスターの働きを切り替えます。

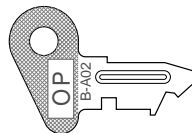


- 「OFF」... レジスターを使用しないとき
- 「登録」... 売上の登録を行なうとき
- 「電卓」... レジスターを電卓として使用するとき
- 「点検」... 売上の点検を行なうとき
- 「精算」... 一日の売上の精算を行なうとき
- 「戻」... 返品(戻し)を行なうとき
- 「設定」... お店に合わせたいろいろな設定を行なうとき

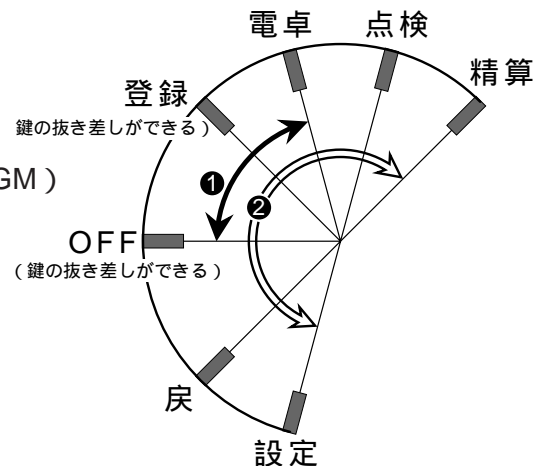
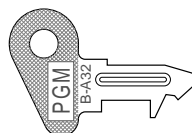
モード鍵の種類と回せる範囲

モードスイッチの切り替えには付属の「モード鍵」を使用します。また、それぞれの鍵は回せる範囲が決められています。なお、どの鍵でも「OFF」と「登録」の位置で抜き差しできます。

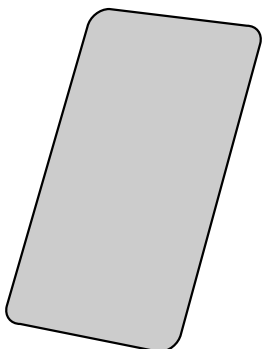
① オペレーター用鍵(OP)



② 精算・設定・オーナー用鍵(PGM)

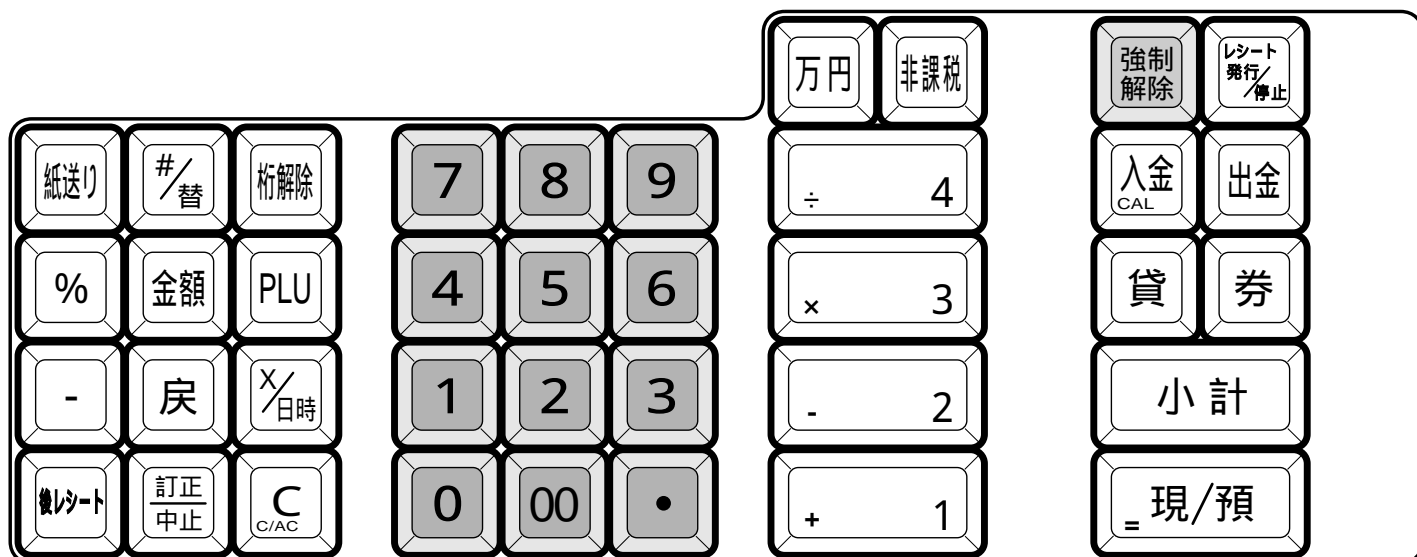


検銭板(マグネット用金属板)
「お札置き」として使用します
(使いやすい所に貼ってください)



1 はじめてお使いいただくために

キーボード



- 紙送り** 紙送りキー..... 印字用紙を空送りします。
- ＃/替** ノンアド/両替キー... ノンアド印字、または、両替をするときに押します。
- 桁解除** 桁解除キー..... 部門キーに設定した「桁数制限」を越えて金額を入れたいときに押します。
- %** パーセントキー... 引きまたは割増しのときに押します。
- 金額** 金額キー 品番PLU機能を使用するときに使います。
- PLU** PLUキー..... PLU機能を使用するときに使います。
- マイナスキー..... 値引きのときに押します。
- 戻** 戻しキー..... 返品戻しのときに押します。
- ×/日時** 乗算/日時キー... 乗算登録、または、時刻・日付を表示するときに押します。
- 後レシート** 後レシートキー... 後レシートを発行するときに押します。
- 訂正中止** 訂正/中止キー... 直前訂正、または、取引中止のときに押します。
- C/A/C** クリアーキー..... 数字を入れまちがえたときに押します。電卓機能のときは、2回続けて押すと「オールクリアー(ゴハサン)の働きになります。
- 1 ~ 9、0、00、.** 置数キー 数値を入力
- 万円** 万円キー..... 万円札を預かったと
- 非課税** 非課税キー..... 非課税商品の登録の
- + 1 ~ ÷ 4** 部門キー 個々の商品を電卓機能のと計算命令キー
- 強制解除** 強制解除キー..... 2回続けて押すとエ
- レシート発行/停止** レシート発行/停止キー 印字用紙に、発行2回続け
- 入金** 入金キー..... 入金のときに押しまで、「答」などのやり取
- 出金** 出金キー..... 出金のときに押しま
- 貸** 貸し売りキー.....「貸し売り」での売上
- 券** 券売りキー.....「商品券」での売上
- 小計** 小計キー..... 登録金額の合計(中間
- 現/預** 現金売り/預かり金キー... 登録の完了のときに押電卓機能の

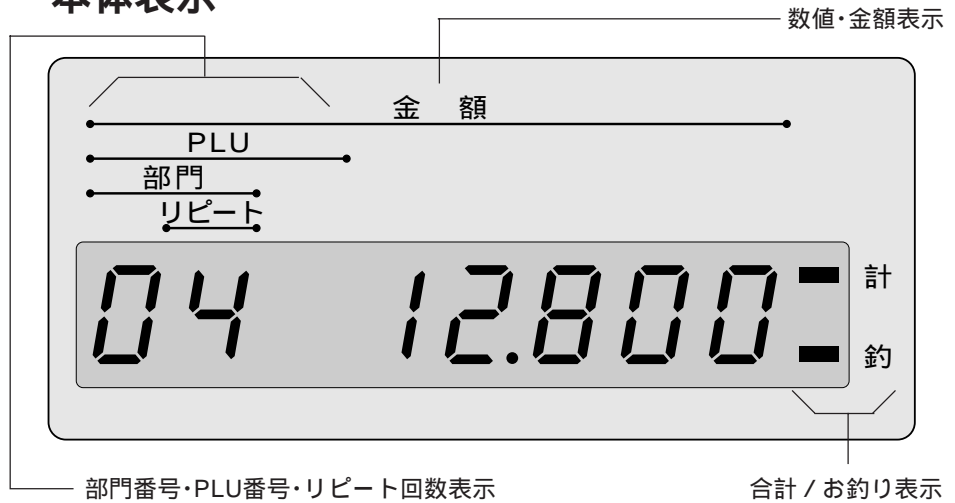
はじめてお使い

1 はじめてお使いいただくために

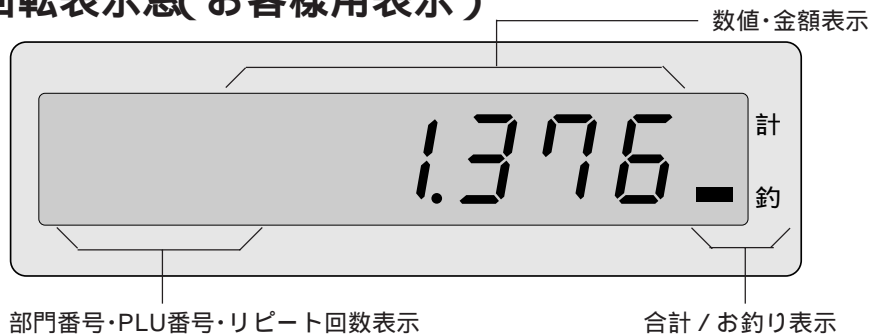
はじめてお使いに

表示窓 / 回転表示窓

本体表示



回転表示窓(お客様用表示)



数値・金額表示

金額や数量、日付、時刻などを表示します。
電卓機能のときは、計算数値を表示します。

合計 / お釣り表示

合計および、お釣りをそれぞれのシンボル(■)で表示します。

部門番号・PLU番号・リピート回数表示

- 登録中は、部門番号(2桁)PLU番号(3桁)リピート回数(1桁)を表示します。
- なお、最上桁にはモードスイッチを切り替えたときに、その状態を表示します。

□ : モードスイッチが「点検」のとき

U : モードスイッチが「精算」のとき

- : モードスイッチが「戻」のとき

P : モードスイッチが「設定」のとき

[: モードスイッチが「電卓」のとき

- また、最上桁には上記のほかに、次のシンボルも表示します。

E : エラーのとき

L : 電池が入っていない、または、電池の容量が少なくなったとき

れるときに押します。

きに押します。

ときに押します。

登録するときに押します。
きは、「+」「-」「×」「÷」の
になります。

ラーを強制的に解除します。

を「レシート」にしている場合
と停止を切り替えるときに
て押します。

す。電卓機能とレジ機能の間
りにも使います。

す。

のとき押します。

とき押します。

合計)を見るときに押します。

(現金での売上)および預かり
します。

ときは、「=」になります。

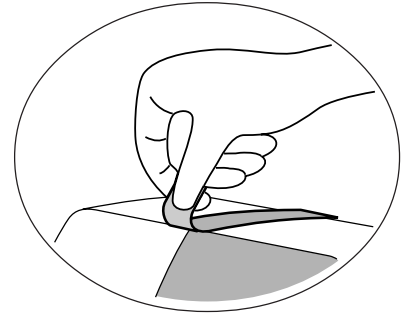
1 はじめてお使いいただくために

レジスターをお使いになる前の準備

ご購入のレジスターは、次の順番にしたがってセットしてください。

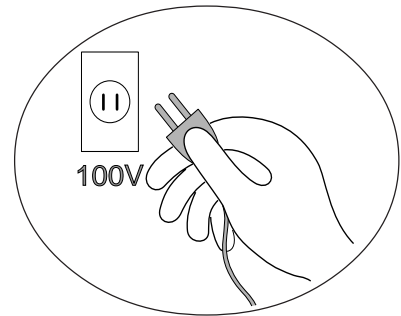
1

機械本体をはじめ付属品などのすべてを梱包箱から取り出し、本体などに止めてある保護テープをはがします。



2

付属品を袋から取り出して、全部そろっているかを確認します。
(5ページ《付属品》を参照)



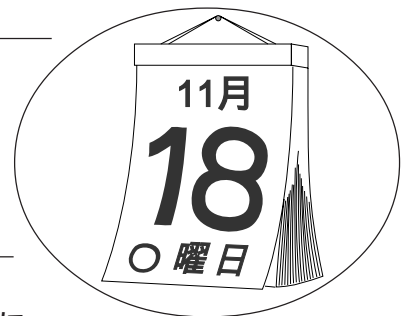
3

機械本体を設置場所(水平なところ)に置いた後に、差し込みプラグを家庭用 100V コンセントに確実に差し込みます。



5

ロールペーパー(印字用ロール紙)を取り付けます。
(12ページ《ロールペーパーの取り付け》を参照)

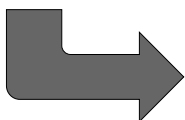


6

日付と時刻をセットします。
(53ページ《時刻・日付のセット》を参照)

7

必要に応じて、消費税の計算の仕方その他を、お店に合わせた方式に変更します。(消費税の計算の仕方については次ページをご覧ください)
また、ロールペーパーを「ジャーナル」としてご使用の場合は、62ページの設定を行いません。



これでレジスターが使える状態になります

⇒ 一日の仕事の流れ(15ページ)へ

1 はじめてお使いいただくために

消費税の計算について

消費税の計算の仕方には次の3つの方法があります。

本機は、各部門キーや各PLUに、その方式をそれぞれ設定することができますので、3種類が混在するお店でも、まちがいに計算することができます。

は
じ
め
て
お
使
い
た
だ
く
た
め
に

① 外税方式	② 内税方式	③ 非課税方式
商品金額に消費税3%を付加して販売する方式	商品金額に消費税3%が含まれているものを販売する方式	消費税を計算しない(消費税を課税しない)で販売する方式
例:価格 1,000円 (本体価格 1,000円 消費税額 30円 合計 1,030円 受取	例:価格 1,000円 (本体価格 971円 消費税額 29円 合計 1,000円 受取	例:価格 1,000円 (本体価格 1,000円 消費税額 0円 合計 1,000円 受取

ご購入時の本機は、外税方式に設定されています。(税額の円未満は切捨て)

外税方式のお店は このままご使用いただけます。
(外税品のほかに、非課税品のみがある場合もこのままでご使用いただけます)

内税方式のお店は 内税のみの設定の仕方 ⇒ 56ページ

非課税方式のお店は 非課税のみの設定の仕方【A】 ⇒ 57ページ
非課税のみの設定の仕方【B】 ⇒ 57ページ

外税 / 内税 / 非課税の商品が混在のお店は
外税 / 内税 / 非課税が混在の場合の設定の仕方 ⇒ 58ページ



税額の円未満を《四捨五入》や《切上げ》とする登録の設定もできます。

消費税額の円未満の端数処理方法を設定する ⇒ 60ページ

請求額の端数(5円未満あるいは10円未満)を切捨てて請求する「5円丸め / 10円丸め」を行なうこともできます。

5円丸め、または、10円丸めを設定する ⇒ 55ページ



レストランなどの飲食店では、消費税の他に特別地方消費税や奉仕料の計算が必要な場合がありますが、本機ではこれらの自動計算の設定はできません。

1 はじめてお使いいただくために

電池とロールペーパーの取り付け方

乾電池の取り付け

はじめてお使い
いただくために



① プリンターカバーの「後方部」を持ち上げて、カバーを取り外します。



② 「書き込み台」の左側のツマミを押しながら上へあげて、書き込み台を取り外します。



③ 「電池ボックスのフタ」のツマミを押しながら、左側へ倒して、電池ボックスのフタを取り外します。



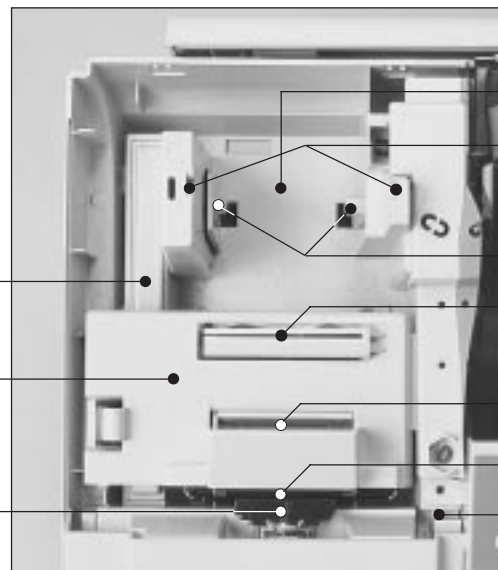
⑤ 「電池ボックスのフタ」を外したときの逆の要領で取り付けます。左側のツメの部分の部分を先に入れてから、右側に倒します。



④ 新しい電池を3本、 \oplus \ominus に注意して、電池ボックスに確実にセットします。



⑥ 「書き込み台」の右側の凸部を所定の穴に入れ、左側を上から押して、書き込み台を取り付けます。



ご注意

本機は、必ず電池をセットしてご使用ください。電池を入れないで使用すると、日付や時刻、集計数値が消えてしまいます。

電池使用上の注意

電池は使い方を誤ると電池の液もれで製品が腐食したり、電池が破裂することがあります。次のことを必ずお守りください。

\oplus \ominus の向きを間違えないで、正しく入れてください。

種類の違う電池を混ぜて使わないでください。

新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。

充電や分解、ショートする恐れのあることはしないでください。また、加熱したり火の中へ投入したりしないでください。

1 はじめてお使いいただくために

前ページのロールペーパーの取り付けの続きです。

「レシート」の場合

「ジャーナル」の場合

【A】印字用紙を「レシート」として使う場合



⑥ 「用紙排出口」からロールペーパーの先端が出てきたら、プリンターカバーの「印字確認窓」に用紙の先端を通します。



⑦ プリンターカバー前面のツメを所定の穴に入れてからカバーを閉じ、余分なペーパーを切り取って完了です。

付属品の「ジャーナル巻き取りホルダー」は使用しませんので、大切に保管しておいてください。

【B】印字用紙を「ジャーナル(営業記録)」として使う場合



⑥ 「用紙排出口」からロールペーパーの先端が出てきます。用紙が 20cm 位出るまで「紙送り」キーを押し続けます。



⑦ 付属品の「ジャーナル巻き取りホルダー」の溝に、ロールペーパーの先端を差し込み、2~3回巻き付けます。



⑧ 巻き取りホルダーを「ホルダー受け」にセットします。



⑨ 用紙のタルミが無くなるまで「紙送り」キーを押します。



⑩ プリンターカバー前面のツメを所定の穴に入れてから、カバーを閉じて完了です。

ジャーナルの場合は、その後に 62 ページの設定を行いません。

ご注意

レジスターは、必ずロールペーパーを取り付けてご使用ください。

用紙を取り付けずに使用すると、故障の原因になります。

ロールペーパーの規格名は RP-5860 (紙幅 58mm × 外径 60mm) です。

ロールペーパーは当社指定のものをご使用ください。指定品以外の用紙をご使用になりますと故障の原因となることがあります。

ロールペーパーに赤い線が出てきたら、残りは約 1m です。

キリの良いところでお早めに新しいロールペーパーに交換してください。⇒ 交換方法は 75 ページ

1 はじめてお使いいただくために

複写ロールペーパー(別売り)の取り付け方

はじめてお使い
いただくために

- ①12ページの「ロールペーパーの取り付け」の①～④までを行ないます



- ② 複写ロールペーパーの外側(1枚目)をセパレーターの下に通します。



- ⑥ 「用紙排出口」から出た複写ロールペーパーは、手前側が「レシート用紙」で、後側が「ジャーナル用紙」です。



- ③ 残りの内側(2枚目)を、写真のように、セパレーターの下に通します。



- ⑦ 付属品の「ジャーナル巻き取りホルダー」の溝に、ジャーナル用ペーパーの先端を2～3回巻き付け、巻き取りホルダーを「ホルダー受け」にセットします。



- ④ 2枚の用紙を再び合わせて、先端を「用紙挿入口」へ、奥深く差し込みながら「紙送り」キーを押し続けます。



- ⑧ レシート用ペーパーを片手で持ち、「紙送り」キーを押して用紙のタルミを取り除きます。



- ⑤ 「用紙排出口」から複写ロールペーパーの先端が出てきます。
用紙が20cm位出るまで「紙送り」キーを押し続けます。



- ⑨ プリンターカバーの「印字確認窓」にレシート用ペーパーの先端を通します。



- ⑩ プリンターカバー前面のツメを所定の穴に入れてからカバーを閉じ、余分なペーパーを切り取って完了です。

ご注意

複写ロールペーパーは、必ず当社指定のペーパー(CP-5880)をご使用ください。
複写ロールペーパーを取り付ける場合は、ペーパーの上下(1枚目と2枚目)をまちがえないようご注意ください。
複写ロールペーパーは、高温多湿を避け、風通しのよい場所に保管してください。
複写ロールペーパーを使用する場合は、必ず「レシートとして使用」するに設定してください。

1 はじめてお使いいただくために

一日の仕事の流れと基本的な操作

開店前

差し込みプラグがコンセントに確実に差し込まれているか、確認します。

ロールペーパーが充分にあるか、確認します。

毎朝開店前に、日付と時刻の確認をします。
【時刻・日付の表示】... 20ページ

釣銭用の小銭をドロアーに用意します。
【入金の仕方】... 37ページ

営業中

商品の売上を登録します。

単品売り / 数点売り / リピート登録 /
乗算登録 / つり銭計算 / 両替 / 訂正 その他
【各種登録の仕方】... 17 ~ 24ページ

必要に応じて、売上の確認をします。
【点検の仕方】... 47ページ

閉店後

一日の売上を打ち出します。
【精算の仕方】... 25ページ

ドロアー内のお金を取り出します。

モードスイッチを「OFF」にします。

レシート / ジ

ロールペーパーには、レジ操作した印字済みペーパーは通常「レシート」が必要ない場合は、「レシート」を「ジャーナル」方法として使う場合

レシート例 外税(ご購入時)の場合

お買上票	
毎度ありがとうございます	
	96-11-18
	09-23
レジ番号 (マシンNo.)	0123 0008
部門番号	02 5,780
	01 360
	01 360
	01 360
	10 X
	128 a
PLU番号	04 1,280
	027 880
	-100
	04 850
	03 3,000
	12,770小
	5 % -
	- 639*
	12,131外 計
	363外 税
	12,494 計
	15,000現 預
	2,506釣
	17 No

1 はじめてお使いいただくために

はじめてお使いに

ジャーナルの見方(外税、内税、非課税での印字のちがい)

内容が印字されますが、外税、内税、非課税の課税状況により、印字内容が異なります。

ト」としてお客様にお渡しします。

「ト発行停止」にすることができます。(⇒ 7ページ)

(「営業記録」としてお店に保管する場合は、事前にジャーナルに設定し(⇒ 62ページ)ペーパーの取り付け(⇒ 13ページ)にする必要があります。

レシート例 内税の場合

ご注意 

記載されている印字例は、印刷のため、行間、字間、書体が実物とは異なります。
(本書に記載されているほかの印字例も、すべて同様です)

店名スタンプ (たて10mm xよこ30mm)	お買上票 毎度ありがとうございます		
日付	96-11-18		
時刻	09-26		
レジ番号/一連番号	0123 0011		
単品登録	02	・5,780内	内税シンボル
	01	・360内	
リピート登録	01	・360内	
	01	・360内	
乗算登録		10 X	数量
		・128 a	単価
	04	・1,280内	金額
PLU登録	027	・880内	
値引き		-100内	
	04	・850内	
	03	・3,000内	
登録合計		・12,770小	
引き		5 % -	
		- 639内	
外税対象額		・12,131内	計 内税合計額(税込み)
外税額		・353内	計 内税額
合計		・12,131	計 合計
預かり額		・15,000現	計 預かり額
おつり		・2,869鈔	計 おつり
お買い上げ点数		17	No

ジャーナル例 課税方法が混在の場合

	09-30		時刻
	0123 0015		レジ番号/一連番号
	02	・5,780	外税商品
	01	・360	
	01	・360	
	01	・360	
		10 X	
		・128 a	
	04	・1,280非	非課税商品
	027	・880	
		-100	
	04	・850非	非課税商品
	03	・3,000内	内税商品
		・12,770小	
		5 % -	合計からの割引
		- 639*	
		・7,258外	計 外税対象額
		・217外	計 外税額
		・2,850内	計 内税対象額
		・83内	計 内税額
		・2,023非	計 非課税計
		・12,348	計 合計
		・15,000現	計 預かり額
		・2,652鈔	計 おつり
		17	No お買い上げ点数

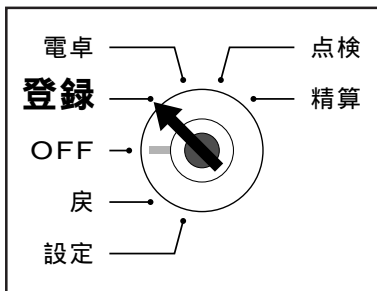
2 一日の操作

基本的なレジの操作

ここでの説明は、「外税方式」の消費税計算(円未満は「切捨て」)に基づいた操作方法、および、印字用紙を「レシート」としたときの印字例を記載しております。

内税方式や非課税方式およびそれらが混在している場合は、操作方法は変わりありませんが、印字される内容は異なりますのでご注意ください。

モードスイッチの位置



各種取引の登録は、モードスイッチを「登録」の位置に合わせて行ないます。

1 品のお買い上げ

単品売り(単品登録)と釣銭計算

例

単価	数量	部門	預かり金
¥1,200	1	部門 1	¥2,000

キー操作

1 2 0 0

単価

1

部門

小計

2 0 0 0

預かり金額

現/預

表示窓

部門番号

0 1 1 2 0 0

登録金額

合計表示のシンボル

1 2 3 6

税込み合計金額

7 6 4

お釣り金額

お釣り表示のシンボル

レシート印字例

お買上票

毎度ありがとうございます

96-11-18
09-33
0020

01 • 1,200
 • 1,200外 計
 • 36外 税

 • 1,236 計
 • 2,000現 預
 • 764 釣

ご注意

印字例は「レシート」に設定した場合(ご購入時の標準状態)です。以後の印字例も同様ですが、店名スタンプ部分は省略します。

なお、「ジャーナル」に設定した場合は、16ページ「ジャーナル例」のように、「日付」が印字されず、「一連番号」後と「合計」前の「1行分の空き」がなくなります。

2品以上のお買い上げ

数点売りと釣銭計算

例

単価	数量	部門	預かり金
¥200	1	部門 3	¥2,500
¥800	1	部門 2	
¥1,000	1	部門 4	

200 3
 800 2
 1000 4
 小計
 2500 現/預

96-11-18
 09-35
 0024
 03 •200
 02 •800
 04 •1,000
 •2,000外 計
 •60外 税
 •2,060 計
 •2,500現 預
 •440釣

同じ商品を数多くお買い上げ

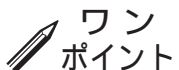
乗算登録

例

単価	数量	部門	預かり金
¥200	12	部門 3	¥10,000
¥340	4.6	部門 1	

12 \times 200 3
 数量 × 単価 部門
 4.6 \times 340 1
 数量 × 単価 部門
 小計
 万円 現/預

96-11-18
 09-41
 0027
 12 X
 •200 @
 03 •2,400
 4.6 X
 •340 @
 01 •1,564
 •3,964外 計
 •118外 税
 •4,082 計
 •10,000現 預
 •5,918釣



乗算登録の「数量」は「0.01 ~ 9999.99」です。
 乗算登録は「数量 × 単価」がご購入時の標準状態ですが、
 「単価 × 数量」とすることもできます。⇒ 32ページ

2 一日の操作

一日の操作

同じ商品を複数お買い上げ

リピート登録

例

単価	数量	部門	預かり金
¥300	3	部門 2	¥2,000
¥500	2	部門 4	

キー操作

表示窓

部門番号

リピート回数

300 [2] 02 300

[2] 2 300

[2] 3 300

500 [4] 04 500

[4] 2 500

小計 1957


2000 [現/預] 43

96-11-18
09-43
0030

02 •300
02 •300
02 •300
04 •500
04 •500

•1,900外 計
•57外 税

•1,957 計
•2,000現 預
•43 釣

ご注意  リピート回数は、10回以上のときは下1桁のみの表示となります。

両替を行なう(ドロアーを開ける)

両 替

例

ドロアー(引き出し)を開ける

#/替
ドロアーが開きます

96-11-18
09-51
0033

..... #

 ワン
ポイント

両替は、登録操作が完了しているときに、数値を入れないで#/替キーを押します。

時刻および日付を表示する

時刻・日付表示

モードスイッチが「登録」または「戻」の位置で、**X/日時** キーを押すと時刻 / 日付を表示することができます。(登録の途中では表示できません) 最初は「時刻」表示に、もう一度押すと「日付」表示になり、以後、**X/日時** キーを押すごとに時刻と日付を交互に表示します。
 他の操作を行なう場合は、**C/AC C** キーを押してからはじめます。(「時刻」または「日付」表示のままでは、他の操作が何もできません)

例 「時刻」および「日付」を確認する

キー操作	表示窓
X/日時	15-08 ← 1秒ごとの点滅
時刻表示	時 分
X/日時	96-11-18
日付表示	西暦年 月 日
X/日時	15-08 ← 1秒ごとの点滅
時刻表示	時 分
C/AC C	0
時刻・日付の表示を消す	

設定ページ
 時刻・日付の修正 ⇒ 53ページ

非課税の商品を登録する

非課税登録

外税(または内税)の設定のままで「非課税品」を登録するときは**非課税** キーを使います。

例

単価	数量	部門	預かり金
¥2,800	1	部門 1	¥10,000
¥5,000(非課税)	1	部門 1	

2 8 0 0 1

非課税 5 0 0 0 1

非課税品指定

小計

万円 現/預

96-11-18
 10-07
 0039

01 • 2,800
 01 • 5,000非 ←
 • 2,800外 計
 • 84外 税
 • 5,000非 計
 • 7,884 計
 • 10,000現 預
 • 2,116釣



非課税品の種類が多いお店では、非課税専用の部門キーを設定し、非課税品はその部門に登録します。その場合は、**非課税** キーを押す必要はありません。



外税 / 内税 / 非課税が混在の場合の設定 ⇒ 58ページ

非課税シンボル

2 一日の操作

キー操作をまちがえたとき(訂正の仕方)

「金額」や「数量」をレジスターに入れるために **1** ~ **9**、**0** および **00** の数字キーを押すことを《置数》と言います。

置数は、レジスターの表示窓に入っているだけで、内部の記憶(メモリー)にはまだ入っていません。また、乗算登録で $\times/\text{日時}$ キーを押したときの数量も記憶には入っていません。

置数のあとに、部門キーなどの命令キーを押すと、そのときの金額が記憶に入ります。

記憶に入る前の数値は **C** キーで、記憶に入ってしまった金額は $\text{訂正}/\text{中止}$ キーで消すことができます。

部門キーを押す前の訂正

置数訂正

部門キーを押す前は、すべて **C** キーで訂正できます。

例

	単価	数量	部門	預かり金
①	¥120	1	部門 1	¥3,000
②	¥200	5	部門 4	
③	¥105	10	部門 2	

上記登録の途中でのまちがい。

① 単価を押しまちがえた

1 2 0 0 (まちがい) **C** (クリアー) (正しく操作) **1 2 0** (単価) **1** (部門)
ここが消えます

② 単価を入れて $\times/\text{日時}$ キーを押してしまった(数量をまちがえて $\times/\text{日時}$ キーを押してしまった)

2 0 0 (まちがい) $\times/\text{日時}$ (クリアー) (正しく操作) **5** (数量) \times (乗算) **2 0 0** (単価) **4** (部門)
ここが消えます

③ 乗算で単価をまちがえた

1 0 (まちがい) $\times/\text{日時}$ (クリアー) (正しく操作) **1 0** (数量) \times (乗算) **1 0 5** (単価) **2** (部門)
ここが消えます

小計 **3 0 0 0** (預かり金額) **現/預**

部門キーを押したあとの訂正

直前訂正

部門キーを押した直後は、**訂正中止** キーで訂正できます。

例

	単価	数量	部門	預かり金
①	¥505	1	部門 1	¥2,000
②	¥230	3	部門 3	

上記登録の途中でのまちがい。

① 単価をまちがえて 部門キーを押してしまった

550 1 訂正中止 (正しく操作) 505 1
 まちがい 訂正 単価 部門
 ここが消えます

② 乗算で単価をまちがえて 部門キーを押してしまった

3 x/日時 220 3 訂正中止
 まちがい 訂正
 ここが消えます
 (正しく操作) 3 x/日時 230 3
 数量 x 単価 部門
 小計
2000 現/預

```

96-11-18
10-35
0047

01  .550
   -550 訂 ←
01  .505
     3 X
     .220 @
03  .660
   -660 訂 ←
     3 X
     .230 @
03  .690
     .1,195外 計
     .35外  税

     .1,230 計
     .2,000現 預
     .770  計
  
```

直前の行の金額を訂正

登録途中の商品すべてを取り消す

取引中止(一括取消)

そのレシートをはじめからやり直すときは、**小計** **訂正中止** で一括取消を行ないます。

例

	単価	数量	部門	預かり金
	¥350	12	部門 2	-
	¥1,280	1	部門 4	

上記登録の途中で取引中止(一括取消)にする。

12 x/日時 350 2
1280 4 小計 訂正中止
 ここが消えます 取引中止

```

96-11-18
10-41
0049

     12 X
     .350 @
02  .4,200
04  .1,280
..... * 訂
  
```

ご注意

取引中止で**小計** キーを押さないと、最終行の訂正(取消)になります。
 登録品目数が多くなると(部門登録で25品目前後、PLUおよび戻し登録では12品目前後)、この操作ができなくなります。

2 一日の操作

返品戻しと登録終了後の訂正

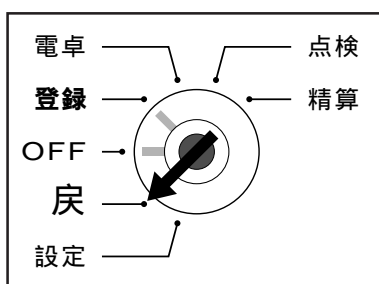
現/預キーを押して、登録が終了したあとでまちがいに気づいた場合や、商品の返品があった場合などには《**返品戻し処理**》を行ないます。

返品戻し処理には、《**戻しモード返品**》と、《**戻しキー返品**》の2種類があります。

前日以前に売り上げた商品の返品

戻しモード返品

モードスイッチの位置



前日以前に売り上げた商品の「返品戻し」は、モードスイッチを「戻」の位置に合わせて、売上登録と同じように操作する《**戻しモード返品**》を行ないます。

なお、モードスイッチを「戻」にすると、表示窓の最上桁に「←」が表示されます。

例 2日前に売り上げた下記の商品の返品を処理する

単価	数量	部門	戻し金
¥780	2	部門 2	現金
¥1,280	1	部門 3	

モードスイッチ ⇒ 「戻」

7 8 0 [2]
[2]
1 2 8 0 [3]
小計
現/預

戻しモードのしるし
(一連番号の行に
印字されます)

96-11-18
10-50
0055 ← 戻
02 • 780
02 • 780
03 • 1,280
• 2,840 外 計
• 85 外 税
• 2,925 現

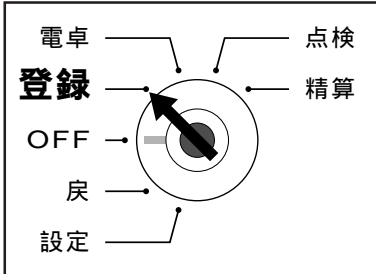
ご注意

戻しモードでの処理が終わったら、モードスイッチを「登録」の位置に戻します。

当日売り上げた商品の返品

戻しキー返品

モードスイッチの位置



その日に売り上げた商品の返品処理は、モードスイッチを「登録」のまま
で「戻」キーを使って《戻しキー返品》を行ないます。

また、「現/預」キーを押して登録を完了した後でその登録の誤りに気づいた場合も、《戻しキー返品》を行ないます。

例 当日売り上げた以下の商品の返品を処理する

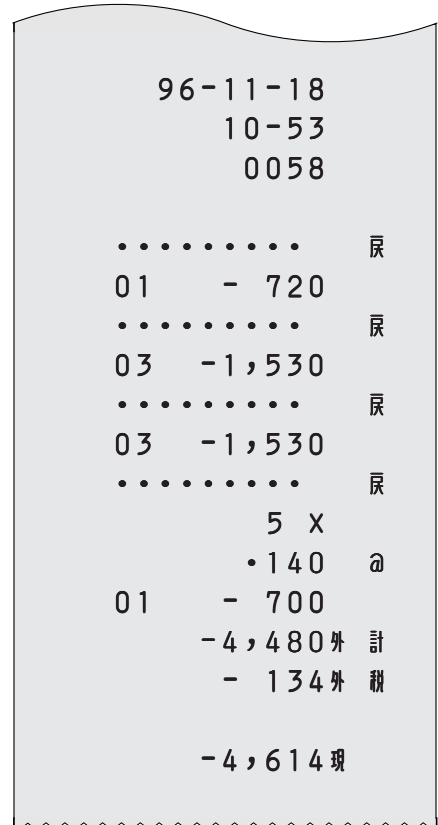
単価	数量	部門	戻し金
¥720	1	部門 1	現金
¥1,530	2	部門 3	
¥140	5	部門 1	

モードスイッチ ⇒ 「登録」

7 2 0
 部門 への返品処理

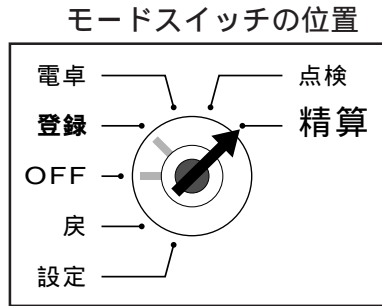
1 5 3 0

5 **1 4 0**



閉店後にしていただくこと(精算)

1日の売上の打ち出しとクリアーを行なう



閉店後には、精算・設定・オーナー用鍵 (PGM) でモードスイッチを「精算」の位モードスイッチを「精算」にすると、表示窓の最上桁に「**U**」が表示されます。

なお、精算を行ないますと、時刻、日付、各種設定内容および精算回数を除いて精算に関しては、50ページ以降にも記載されています。

日計明細の精算は、モードスイッチを「精算」にして、**現/預** キーを押

日計明細精算の印字例

96-11-18	日付
21-08	時刻
0245	一連番号
000 0003Z	操作コード/明細精算回数/精算シンボル
01 505	部門 <input type="text" value="1"/> { 売上個数 売上金額
•231,217	
02 411	部門 <input type="text" value="2"/>
•208,689	
03 32	部門 <input type="text" value="3"/>
•14,297	
04 13	部門 <input type="text" value="4"/>
•5,283	
00 98	部門にリンクしていないPLUの合計 { 売上個数 売上金額
•65,480	
1059	総売上 { 個数 金額 *1
•524,966 計	

6	No
•2,228	-
12	No
•4,738%	-
•498,747	外計
•14,872	外税
•13,986	内計
•407	内税
•15,369	税
•5,267	非計
•622	@
179	No
•532,250	純

集計数値が「0」の項目は、その項目が印字されません。

各項目間の関係式

- 「日計明細」の精算(または点検)で印字される各項目間には以下
- *1 総売上 = 部門合計 + 部門リ
 - *2 純売上 = 現金売上額 + 貸し
= 総売上 - 値引き -
(= お客様の支払い額
 - *3 現金在高 = 現金売上 + 入金合
総売上 - 値引き - 割引き = 外

日計明細の精算

置に合わせて、その日の売上の精算を行ないます。

て、印字内容が、印字し終わると同時にクリアー(ゴハサン)されます。

します。

値引き	{	件数
	{	金額
割引	{	件数
	{	金額
外税	{	対象額
	{	消費税額
内税	{	対象額(税込み)
	{	消費税額
税額合計(外税+内税)		
非課税額合計		
5円/10円丸め合計		
純売上	{	件数(客数)
	{	金額*2

171	No	現金売上	{	件数
•377,650現			{	金額
4	No	貸し売上	{	件数
•57,600貸			{	金額
9	No	商品券売上	{	件数
•97,000	券		{	金額
2	No	強制解除	{	件数
•3,590現	の		{	金額
3	No	入金	{	件数
•27,390入			{	金額
2	No	出金	{	件数
•300,000出			{	金額
8	No	直前訂正	{	回数
•6,251	訂		{	金額
2	No	取引中止	{	件数
•2,536*	訂		{	金額
12	No	戻キー	{	回数
•9,586	戻		{	金額
3	No	「戻」モード	{	件数
•7,930*	戻		{	金額
12	#	両替回数		
17	*	万円札登録枚数		
18	現	電卓モードの計算回数		
•105,040現	#	現金在高*3		
•57,600貸	#	貸し売り在高		
•97,000	券	商品券在高		

をはじめ、本機の点検/精算(47ページ以降)下の関係式が成り立っています。

リンクしていない PLU 合計 : 個数、金額とも (部門リンク ⇒ 71ページ)

売上 + 商品券売上
割引 + 外税消費税額 - 5円/10円丸め合計
の総合計)

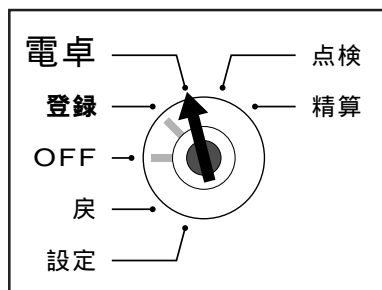
計 - 出金合計 (券売りでおつりが無い場合)

税対象額 + 内税対象額 + 非課税額合計

3 電卓機能

電卓機能の使い方

モードスイッチの位置



本機は、モードスイッチを「電卓」の位置に合わせることで、いつでも電卓として「計算」を行なうことができます。(印字はされません)

電卓として計算を行なうときは、モードスイッチを「電卓」の位置に合わせます。なお、モードスイッチを「電卓」にすると、表示窓の最上桁に「 \square 」が表示されます。

通常の計算機(電卓)として

四則計算

例 1 $123 + 456 - 78 = 501$

モードスイッチ \Rightarrow 「電卓」

										表示窓			
$\frac{C/AC}{C}$	$\frac{C/AC}{C}$	1	2	3	$\frac{+}{+}$	4	5	6	$\frac{-}{-}$	7	8	$\frac{現/預}{=}$	501
オールクリアー					+				-			=	

例 2 $12.3 \times 4.56 \times 20 = 1121.76$

$\frac{C/AC}{C}$	$\frac{C/AC}{C}$	1	2	.	3	$\frac{\times}{\times}$	4	.	5	6	$\frac{\times}{\times}$	2	0	$\frac{現/預}{=}$	1121.76
オールクリアー						x					x			=	

例 3 $789 \div 45.6 = 17.302...$

$\frac{C/AC}{C}$	$\frac{C/AC}{C}$	7	8	9	$\frac{\div}{\div}$	4	5	.	6	$\frac{現/預}{=}$	17.302
オールクリアー					\div					=	

例 4 $(23 - 56) \times 963 = -31779$

$\frac{C/AC}{C}$	$\frac{C/AC}{C}$	2	3	$\frac{-}{-}$	5	6	$\frac{\times}{\times}$	9	6	3	$\frac{現/預}{=}$	-31779
オールクリアー				-			x				=	

ご注意

計算途中や答の整数部が8桁(負数のときは7桁)を超えた場合、および、8桁を越えて数字キーを押した場合はエラーとなり、表示窓の左側に「E」を表示後、オールクリアーになります。

ワンポイント

電卓モード中の数字キーの押しまちがい(置数訂正)は、 $\frac{C/AC}{C}$ キーを1回押してから正しく入れ直せば訂正できます。 $\frac{C/AC}{C}$ キーを2回続けて押すとオールクリアー(ゴハサン)になります。計算命令キーは上記のほかに、 $\frac{-}{-}$ キーが減算に、 $\frac{\%}{\%}$ キーが乗算に使用できます。電卓モード中でも $\frac{\#}{\#}$ キーを押すとドロアーが開きます。

割合や比率などのパーセントを使う計算 パーセント計算

電卓モード中は [%] キーで以下のような「パーセント計算」ができます。

- **割合** 1,500円の75%(7.5掛)は? 1,125円 $1500 \times \frac{75}{100} = 1125$
 モードスイッチ ⇒ 「電卓」

C/AC C C/AC C **1** **5** **0** **0** × 3 **7** **5** [%] 1125.
 オールクリアー x %

- **割増し** 620円の15%増しは? 713円 $620 + (620 \times \frac{15}{100}) = 713$

C/AC C C/AC C **6** **2** **0** × 3 **1** **5** [%] + 1 713.
 オールクリアー x % +

- **割引き** 2,300円の18%引きは? 1,886円 $2300 - (2300 \times \frac{18}{100}) = 1886$

C/AC C C/AC C **2** **3** **0** **0** × 3 **1** **8** [%] - 2 1886.
 オールクリアー x % -

- **比率** 75個は250個の何%か? 30% $\frac{75}{250} \times 100 = 30$

C/AC C C/AC C **7** **5** ÷ 4 **2** **5** **0** [%] 30.
 オールクリアー ÷ %

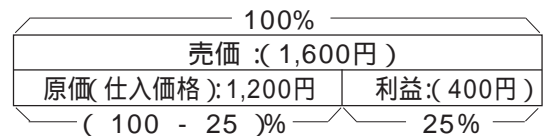
- **増減比率①** 157万円は125万円の何%アップか? 25.6% $\frac{157 - 125}{125} \times 100 = 25.6$

C/AC C C/AC C **1** **5** **7** - 2 **1** **2** **5** [%] 25.6
 オールクリアー - %

- **増減比率②** 540円は625円の何%引きか? 13.6% $\frac{540 - 625}{625} \times 100 = -13.6$

C/AC C C/AC C **5** **4** **0** - 2 **6** **2** **5** [%] -13.6
 オールクリアー - %

- **売価設定** 利益を「売価の25%」と見込んだとき、
 原価(仕入価格)が1,200円の品物の
 売価は? 1,600円 利益は? 400円



C/AC C C/AC C **1** **2** **0** **0** + 1 **2** **5** [%] 1600. 売価
 オールクリアー + %

(続けて) - 2 400. 利益
-

3 電卓機能

税込み額(税抜き額)や税額の計算

税金計算

電卓モード中は「貸」キーで以下のような「税金計算」ができます。

税金計算は、「税1テーブル(通常は「外税」)」に設定されている、税率、計算方式、端数処理方法が使用されますので、設定内容により求められる答えが違ってきます。

テーブルの設定が外税の場合は「税込み金額」と「外税額」が、テーブルが内税の場合は「税抜き金額」と「内税額」が求められます。

例 1 1,500円 の税込み金額と外税額は? (「税1テーブル」が税率3%、外税、端数切捨ての場合)

モードスイッチ ⇒ 「電卓」

$\frac{C/AC}{C/AC}$	$\frac{C}{C}$	$\frac{C}{C}$	1500	$\frac{貸}{}$	1545.	税込み金額
オールクリアー						
			(続けて)	$\frac{貸}{}$	45.	外税額
				税額		

例 2 1,500円 の税抜き金額と内税額は? (「税1テーブル」が税率3%、内税、端数四捨五入の場合)

$\frac{C/AC}{C/AC}$	$\frac{C}{C}$	$\frac{C}{C}$	1500	$\frac{貸}{}$	1456.	税抜き金額
オールクリアー						
			(続けて)	$\frac{貸}{}$	44.	内税額
				税額		

例 3 230円、780円 のそれぞれの外税額の合計は? (「税1テーブル」が税率3%、外税、端数切捨ての場合)

$\frac{C/AC}{C/AC}$	$\frac{C}{C}$	$\frac{C}{C}$	230	$\frac{貸}{}$	$\frac{貸}{}$	$\frac{+}{1}$	6.	230円の外税額
オールクリアー								
			780	$\frac{貸}{}$	$\frac{貸}{}$	$\frac{現/預}{}$	29.	税額合計
				外税額		=		

呼び出し機能について

「呼び出し機能」は《ワンタッチのキー操作》で、モードスイッチ「登録」時の合計金額を、モードスイッチ「電卓」中に持ってきたり、その逆ができる便利な機能です。

この機能を使用すれば、「割勘計算」や「セット単価商品のバラ売り」などもまちがいに計算することができます。

「呼び出し」のキーは「入金」キーです。

電卓時に呼び出せる数値は、最終登録時の合計金額(「小計」を押したときに表示される数値)です。

また、登録中に呼び出せる数値は、電卓時の最終の答(「イコール」で求められた数値)です。

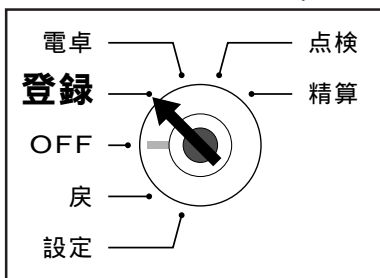
ご注意 

小数点以下がある「電卓」時の答を「登録」中に持ってきたときは、小数点以下が切捨てられます。また、マイナスや「0」の答を持ってきた場合は、エラーになります。

操作例は次ページをご覧ください。

4 便利な操作

モードスイッチの位置



本機には、便利な機能が豊富に備えられています。
ここでは、機能ごとにその使い方を説明します。

ご注意 機能によっては《あらかじめ設定》しなければならないものもありますので、その場合は設定ページをご覧ください。また、印字例も設定内容によっては記載の例と相異していることもあります。

部門キーの便利な使い方

ここでの説明項目 設定単価での登録 31
 「単価」×「数量」 32

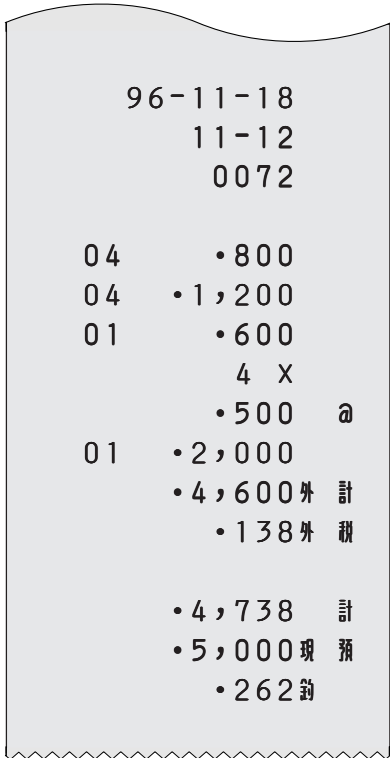
部門キーに単価設定してある商品のお買い上げ

設定単価での登録

例

単価	数量	部門	預かり金
¥800(部門キーに設定済み)	1	部門 4	¥5,000
¥1,200	1	部門 4	
¥600	1	部門 1	
¥500(部門キーに設定済み)	4	部門 1	

モードスイッチ ⇒ 「登録」



ワンポイント

部門キーに単価が設定されていても、登録の際に新たな単価を入れれば、その単価で登録されます。
この場合、設定されている単価は消えません。

設定ページ

部門キーへの単価設定の仕方 ⇒ 54ページ

数量 × 単価でなく、単価 × 数量で登録する

「単価」×「数量」

ご購入状態(標準仕様)での乗算登録は「数量」×「単価」の計算順ですが、これを「単価」×「数量」の計算順にすることができます。

例

単価	数量	部門	預かり金
¥380	8	部門 4	¥10,000
¥160	5	部門 2	
¥500(部門キーに設定済み)	10	部門 1	

3 8 0 \times /日時 8 4
 単価 × 数量 部門

1 6 0 \times /日時 5 2
 単価 × 数量 部門

\times /日時 1 0 1
 数量 部門

設定単価のときは単価を入れないで押します

小計

万円 現/預

96-11-18	
11-15	
0075	
8 X	a
04	•3,040
5 X	a
02	•800
10 X	a
01	•5,000
	•8,840外 計
	•265外 税
	•9,105 計
	•10,000現 預
	•895釣

ご注意 

「単価」×「数量」での登録は、乗算の計算順序をこの方式に設定することにより使える機能で、部門キーを使った登録の場合に使用できます。

この設定を行なうと、「PLUの乗算登録」と、「時刻・日付の表示」ができなくなります。

設定
 ページ

乗算の計算順序の設定 ⇒ 63ページ

便利な操作

4 便利な操作

PLU の便利な使い方


ここでの説明項目	PLU とは	33
	品番PLU 機能について	33
	PLU 登録	34
	品番PLU 登録	34

PLU とは

PLU(プライス・ルック・アップ)は、あらかじめ決められた商品番号(PLU番号)ごとに商品単価を覚えさせておくことにより、その番号を指定するだけで商品登録を行なうことができる便利な機能です。

通常の商品の登録は、《商品単価を入れて部門キーを押す》ですが、PLU登録は、PLU番号を入れて **PLU** キーを押せば登録できます。このようにして登録された PLU は、その金額と個数とその PLU に集計されていきますので、PLUごとの売上状況をつかむことができます。

PLU は全部で 200個ありますので、最大 200種の商品の売上状況を個々につかむことが可能です。


 **ご注意** PLU登録では、事前に商品単価を各PLU に設定しておく必要があります。

 **設定ページ** PLU への単価設定の仕方 ⇒ 54ページ

品番PLU 機能について

PLU は、PLU番号と商品単価を一対一に設定し、「商品の単品管理を行なう」ための機能です。しかし、同じ商品でありながら単価の違う場合(大、中、小や、色違い等で単価の違う場合)に、その商品単位の売上状況を得るためには、設定されている単価以外の単価で登録する必要があります。このための機能が「品番PLU」です。

200個の PLU のうち、任意の PLU に「品番PLU」を設定しておくことができ、この設定がしてある PLU は、番号を入れて **PLU** キーを押しただけでは登録できず、その後に単価を入れて **金額** キーを押してはじめて登録が行なわれます。(単価を入れずに直接 **金額** キーを押せば、設定されている単価で登録できます)

 **ご注意** 品番PLU 機能を使用する場合は、事前に PLU に設定しておかなければなりません。

 **設定ページ** PLU への品番PLU の設定 ⇒ 72ページ

PLU に単価設定してある商品のお買い上げ

PLU登録

例

単価	数量	PLU番号	預かり金
¥2,000	1	PLU No. 20	¥10,000
¥150	12	PLU No. 15	
¥1,200	2	PLU No. 109	

20 PLU **020 2.000** (PLU番号)
12 \times **15** PLU **015 1.800** (数量 x PLU番号)
109 PLU **109 1.200** (PLU番号)
2 PLU **2 1.200** (リピート登録 / リピート回数)
小計 **6.386** (税込み合計金額)
万円 **現/預** **3.614** (お釣り)

96-11-18
 11-25
 0077
 020 2,000
 12 X
 ・150 @
 015 1,800
 109 1,200
 109 1,200
 ・6,200外 計
 ・186外 税
 ・6,386 計
 ・10,000現 預
 ・3,614釣

便利な操作

品番PLU を使って登録する

品番PLU登録

例

単価	数量	PLU番号	預かり金
¥850	2	No. 33(品番PLU設定済み)	¥6,500
¥760	5	No. 8(品番PLU設定済み)	
¥480(単価設定済み)	1	No. 23(品番PLU設定済み)	

33 PLU **850** 金額 **033 850** (PLU番号 / 単価)
2 金額 **2 850** (リピート登録 / リピート回数)
5 \times **8** PLU **760** 金額 **008 3.800** (数量 x PLU番号 / 単価)
23 PLU **23 480** 金額 (PLU番号 / 設定単価使用)
小計 **6.159** (税込み合計金額)
6500 **現/預** **341** (お釣り)

96-11-18
 11-27
 0079
 033 ・850
 033 ・850
 5 X
 ・760 @
 008 3,800
 023 ・480
 ・5,980外 計
 ・179外 税
 ・6,159 計
 ・6,500現 預
 ・341釣

4 便利な操作

各キーの便利な使い方

ここでの説明項目

#/替 ノンアド印字 35	— 値引き(通常の値引き、課税後値引き) ... 38
万円 万円キー 36	% 割引き(個々の割引き、合計からの割引き) ... 39
後レシート 後レシート発行 36	% 割増し(合計への割増し) 40
入金 入金 37	戻 さかのぼり訂正 41
出金 出金 37	桁解除 金額桁数制限の解除 42

伝票番号や商品コードを印字する

ノンアド印字

集計に関係ない数値(伝票番号、商品コード、お客様番号、クレジット番号など)を印字する場合は、その数値(最大 8桁)を入れたあとで**#/替**キーを押します。これを《ノンアド印字》と言います。

例 お客様番号 1001 に、下記の商品売り上げる

単価	数量	部門	預かり金
¥1,230	1	部門 1	¥20,000
¥3,500	1	部門 4	
¥8,800(商品コード 33474830)	1	部門 2	

1 0 0 1 **#/替**

お客様番号のノンアド印字

1 2 3 0 **1**

3 5 0 0 **4**

3 3 4 7 4 8 3 0 **#/替**

商品コードのノンアド印字

8 8 0 0 **2**

小計

2 **万円** **現/預**

ノンアド印字

1001	#
96-11-18	
11-40	
0084	
01	・1,230
04	・3,500
33474830	#
02	・8,800
	・13,530外 計
	・405外 税
	・13,935 計
	・20,000現 預
	・6,065釣

万円キーの使い方

万円 キー

万円キーは、預かり金だけでなく、金額登録時にも使用できます。

例

単価	数量	部門	預かり金
¥10,000	1	部門 3	¥40,015
¥20,500	1	部門 4	

万円 3
 2 万円 500 4
 小計
 4 万円 15 現/預

96-11-18	
11-44	
0086	
03	・10,000
04	・20,500
	・30,500外 計
	・915外 税
	・31,415 計
	・40,015現 預
	・8,600 鈔



ワンポイント 預かり金処理で万円キーを使うと、点検・精算のときに、「一万円札」の枚数が印字されます。

必要なときだけレシートを発行する

後レシート発行

印字用紙が《レシート》になっている場合は、レシート発行を「停止」で使用していても、

後レシートキーを押せばレシートを発行することができます。

例

レシート発行を「停止」中に、下記の登録後にレシートを求められた。

単価	数量	部門	預かり金
¥150	5	部門 3	¥1,500
¥550	1	部門 1	

5 \times /日時 150 3
 550 1
 小計
 1500 現/預
 後レシート

後レシートの発行

後レシート印字例

96-11-18	
11-47	
0088	
	5 X
	・150 a
03	・750
01	・550
	・1,300外 計
	・39外 税
	・1,339 計
	・1,500現 預
	・161 鈔

ご注意

後レシートは、日付の行を含めて26行以上の場合、合計だけの印字になります。

レシート発行が「発行」のとき、および、印字用紙が《ジャーナル》に設定されている場合は、後レシート発行はできません。

便利な操作

4 便利な操作

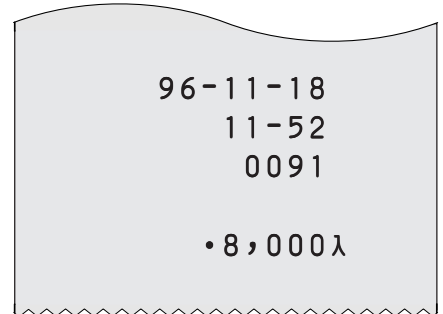
売上とは関係ない現金をドロアーに入れる

入金

例 「釣銭用」として、8,000円を補充する。

8000 入金

入金レシート印字例



**ワン
ポイント**

貸し売り代金の受取や、釣銭用小銭の補充など、売上ではない入金で「現金をドロアーに入れたいとき」には、その金額を「入金」として処理します。

これにより、「点検・精算」時に、ドロアー内の現金の在高を正確に把握することができます。

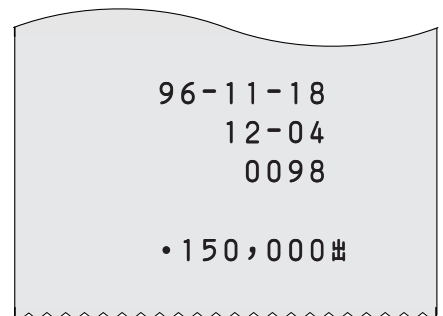
売上とは関係ない現金をドロアーから出す

出金

例 「一万円札」15枚を金庫に移す。

15 万円 出金

出金レシート印字例



**ワン
ポイント**

集金や、ドロアーが一杯になったときなど、売上(お釣りや両替)とは関係なく「現金をドロアーから出したいとき」には、その金額を「出金」として処理します。

これにより、「点検・精算」時に、ドロアー内の現金の在高を正確に把握することができます。

値引きを行なう

値引き

例

単価	数量	部門	値引き金額	預かり金
¥1,000	1	部門 2	¥500	¥5,000
¥2,500	1	部門 3		

1 0 0 0 [2]

2 5 0 0 [3]

5 0 0 [-]

500 円の値引き

小計

5 0 0 0 [現/預]

96-11-18
12-18
0102
02 • 1,000
03 • 2,500
- 500
• 3,000 外 計
• 90 外 税
• 3,090 計
• 5,000 現 預
• 1,910 釣

税込み合計から端数值引きを行なう

課税後値引き

例

下記の登録後に、100円未満の端数を値引きする

単価	数量	部門	値引き金額	預かり金
¥12,300	1	部門 1	(¥ 93)	¥35,000
¥20,800	1	部門 4		

1 2 3 0 0 [1]

01 12.300

2 万円 8 0 0 [4]

04 20.800

小計

34.093

税込み
合計金額

税込み合計を見る

非課税 9 3 [-]

- 93

値引き金額

必ず押します 端数金額 値引き

小計

34.000

値引き後
合計金額

3 万円 5 0 0 0 [現/預]

1.000

お釣り

96-11-18
12-19
0103
01 • 12,300
04 • 20,800
- 93 非
• 33,100 外 計
• 993 外 税
- 93 非 計
• 34,000 計
• 35,000 現 預
• 1,000 釣



ワン
ポイント

課税後値引き(端数值引き)では、値引き額の税金をなくすために「非課税」で値引きを行ないます。

4 便利な操作

それぞれの商品金額から割引きをする

個々の割引き

例

単価	数量	部門	割引き率	預かり金
¥1,000	1	部門 2	5%(設定済み)	¥5,000
¥2,500	1	部門 3	7.5%	

1 0 0 0 [2]
 [%]
 5%(設定済み)割引き
 2 5 0 0 [3]
 [7 . 5] [%]
 7.5% 割引き
 [小計]
 5 0 0 0 [現/預]

```

96-11-18
  12-20
    0105

02  •1,000
      5 % -
      -50
03  •2,500
      7.5 % -
      -188
    •3,262外 計
      •97外 税

    •3,359 計
    •5,000現 預
    •1,641
    
```

ワンポイント

[%]キーには、あらかじめ「割引き率」を設定しておくことができます。また、割引き計算の円未満の端数は、標準では「四捨五入」ですが、「切上げ」または「切捨て」にすることもできます。

設定ページ

[%]キーへの割引き率の設定 ⇒ 55ページ
 [%]キーの端数処理方法の設定 ⇒ 68ページ

合計金額から割引きをする

合計からの割引き

例

単価	数量	部門	割引き率	預かり金
¥1,000	1	部門 2	10%	¥5,000
¥2,500	1	部門 3		

1 0 0 0 [2]
 2 5 0 0 [3]
 [小計]
 合計からの割引きのときは必ず押します
 1 0 [%]
 [小計]
 5 0 0 0 [現/預]

```

96-11-18
  12-22
    0106

02  •1,000
03  •2,500
    •3,500小
      10 % -
      -350*
    •3,150外 計
      •94外 税

    •3,244 計
    •5,000現 預
    •1,756計
    
```

便利な操作

合計金額に割増しをする

合計への割増し

例

単価	数量	部門	割引率	預かり金
¥1,000	1	部門 2	10%	¥5,000
¥2,500	1	部門 3		

1 0 0 0


2 5 0 0

合計への割増しのときは必ず押します

1 0

5 0 0 0

96-11-18	
12-25	
0108	
02	・1,000
03	・2,500
	・3,500小
	10 %
	・350
	・3,850外 計
	・115外 税
	・3,965 計
	・5,000現 預
	・1,035釣

 **ワンポイント**

キーは、標準では「割引き」に設定されていますので、「割増し」が必要な場合は、設定変更をしてください。

割増し計算の円未満の端数処理方法も「割引き」と同じように、「四捨五入（標準）」「切上げ」または「切捨て」に設定することができます。

また、キーには、「割引き」と同じようにあらかじめ「割増し率」を設定しておくこともできます。

 **設定ページ**

キーの役割および端数処理方法の設定 ⇒ 68ページ

キーへの割増し率の設定 ⇒ 55ページ

便利な操作

4 便利な操作

登録中に何行か前のまちがいを訂正する さかのぼり訂正

戻キーは「当日返品」(24ページ参照)に使用しますが、登録途中で何行か前の登録を訂正したい場合(これを「さかのぼり訂正」と言います)にも使用できます。

例

単価	数量	部門	預かり金
¥960	1	部門 2	¥4,000
¥2,800	1	部門 4	

990 2
まちがい

2800 4

(まちがいに気づいた)

戻 990 2
部門 2 への戻し処理

(正しく操作) 960 2

小計

4000 現/預

96-11-18
12-26
0109
02 •990
04 •2,800
.....
02 - 990
02 •960
•3,760 外 計
•112 外 計
•3,872 計
•4,000 現 預
•128 釣

訂正分の印字

便利な操作

ワンポイント

さかのぼり訂正は、戻キーを押したあとに、まちがえた登録内容をそのまま操作し、改めて正しく入れ直します。

設定されている制限桁数を解除する

金額桁数制限の解除

大きな金額での登録ミスを少なくするために、部門キーにあらかじめ「登録できる最大金額の桁数」を設定しておくことができます。

登録中に **桁解除** キーを押すと、一時的にその桁数以上の金額を入れることができます。

例

単価	数量	部門	預かり金
¥580	1	部門 1	¥4,000
¥3,800	1	部門 1	
¥1,200	4	部門 1	

【部門 1 キーに「桁数制限 3」が設定されている場合】

5 8 0 [1]

3 8 0 0 [1]

エラーになり、その後、自動解除

桁解除 3 8 0 0 [1]

4 **X/日時** 1 2 0 0 [1]

エラーになり、その後、自動解除

桁解除 4 **X/日時** 1 2 0 0 [1]

小計

万円 現/預

96-11-18	
12-27	
0111	
01	・580
01	・3,800
	4 X
	・1,200
01	・4,800
	・9,180 外 計
	・275 外 計
	・9,455 計
	・10,000 現 預
	・545 釣

便利な操作

ワンポイント

桁解除 キーは、部門キーを押すまでの間であれば、置数の途中に押しても有効です。

設定ページ

部門キーの金額桁数制限の設定 ⇒ 69ページ

4 便利な操作

いろいろな締め操作

ここでの説明項目	5円丸め/10円丸め	43
	貸し売り処理	44
	券売り処理	44
	分割処理	45

端数の10円未満を自動値引きする

5円丸め/10円丸め

消費税を含んだ合計金額を、「5円単位」または「10円単位」に丸めて《自動値引き》することができます。

例

10円未満の端数值引きで、下記の商品を売り上げる

単価	数量	部門	預かり金
¥1,280	1	部門 4	¥10,400
¥1,580	1	部門 3	
¥2,380	1	部門 1	

1 2 8 0 4

1 5 8 0 3

2 3 8 0 1

小計

万円 4 0 0 現/預

96-11-18	
12-30	
0113	
04	• 1,280
03	• 1,580
01	• 2,380
	• 5,240外 計
	• 157外 税
丸め前の金額	• 5,397小
丸め値引き額	— -7
丸め後の金額	• 5,390 計
	• 10,400現 預
	• 5,010釣

ワンポイント

「5円丸め」は、1円の位が「1～4 0円」に、「5～9 5円」に丸められます。

「10円丸め」は「1～9 0円」に丸められます。

どちらの場合も、丸められた差額が「自動値引き」されて、印字されると同時に「丸め合計」に集計されます。なお、差額がないときは印字は行なわれません。

設定ページ

5円丸めまたは10円丸めの設定 ⇒ 55ページ

貸し売り(掛け売り)で売上をする

貸し売り処理

貸し売り(掛け売り)で売上を行なう場合は、**貸** キーを押します。

例 下記の商品を 掛け で売る

単価	数量	部門	預かり金
¥1,500	4	部門 1	なし
¥5,500	1	部門 2	


4 **1500**
5500

 貸し売り

```

96-11-18
12-35
0116

          4 X
          ・1,500  @
01      ・6,000
02      ・5,500
          ・11,500外 計
          ・345外 税
          ・11,845貸 ←
    
```

ご注意  貸し売りでの「預かり金処理」はできません。

貸し売り

便利な操作

商品券で売上をする

券売り処理

商品券(券売り)で売上を行なう場合は、**券** キーを押します。

例 下記の商品を 50,000円の 商品券 で売る

単価	数量	部門	預かり金
¥24,200	2	部門 3	¥50,000 の商品券

24200

5
 券売り

```

96-11-18
12-37
0118

03      ・24,200
03      ・24,200
          ・48,400外 計
          ・1,452外 税
          ・49,852 計
          ・50,000 券 ←
          ・148 釣
    
```

《券売り》の預かり額

4 便利な操作

現金と商品券などを組み合わせて売上をする

分割処理

登録を終了するとき、**現/預**、**貸**、**券**キーのどれかを押しますが、1つのキーだけでの終了でなく、一部現金売り、一部貸し売りなどのように「合計金額を分割して」処理を行なうことができます。

例 下記の商品を「預かり金」の欄のように分割処理で売る

単価	数量	部門	預かり金
¥2,350	1	部門 3	商品券 ¥5,000 現金 ¥1,500
¥3,820	1	部門 1	

表示窓

2 3 5 0 [3] 03 2.350

3 8 2 0 [1] 01 3.820

[小計] 6.355 税込み合計

5 0 0 0 [券] 1.355 商品券分を引いた残額

《商品券》での売上分

1 5 0 0 [現/預] 145. おつり

《現金》の預かり額

96-11-18
12-43
0122

03 ・2,350
01 ・3,820
・6,170外 計
・185外 税

・6,355 計
・5,000 券 ←
・1,500 現 預 ←
・145 釣 ←

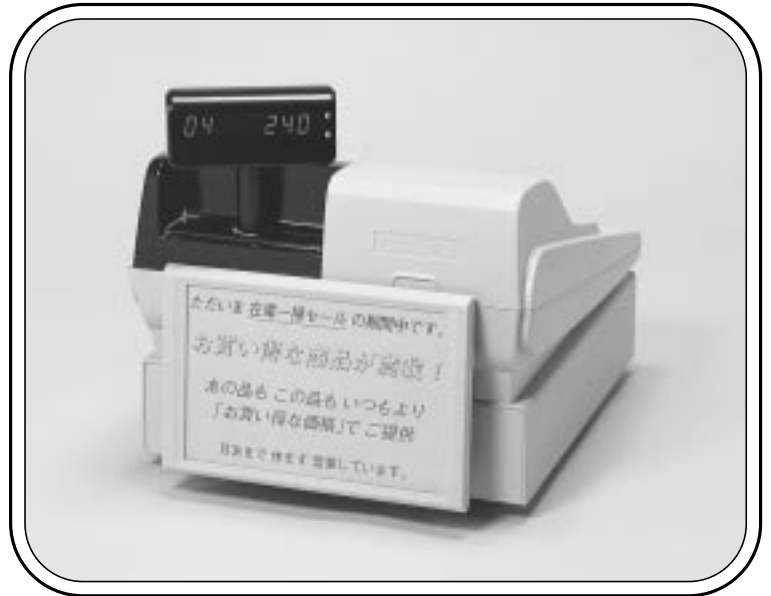
おつり
現金預かり額
商品券分

ご注意 貸し売りのともなう「分割処理」は、貸し売りの操作を最後に行なってください。(**貸** キー直前の金額入力ができないため)

便利な操作

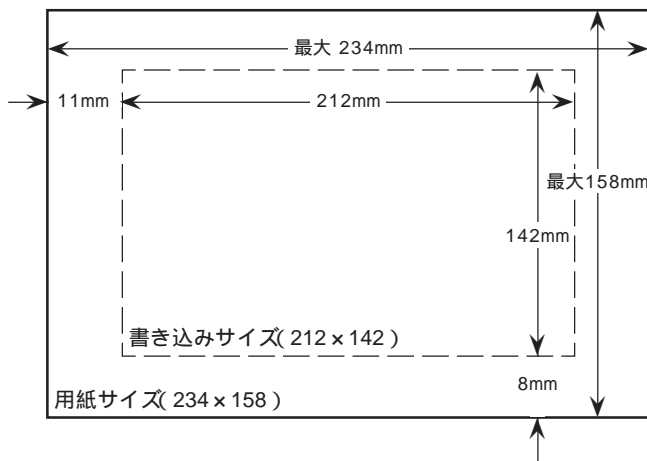
背面広告板の使い方

本機の背面には、お店の「イベント」や「PR」をお客様にお知らせできる《背面広告板》が付いています。板面の用紙は簡単に取り換えができますので、常にホットな情報をお客様に知らせることができます。



背面
広告
板

用紙の大きさ：



用紙の厚さ：最大 0.5mm

用紙の入れ方と取り出し方：

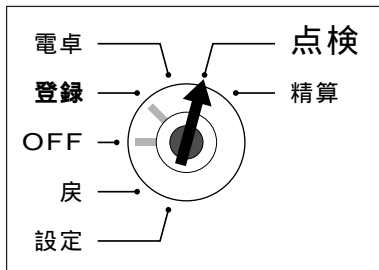
写真のようにパネルの上面を開いて用紙をセットします。



4 便利な操作

点検(売上内容の確認)の仕方

モードスイッチの位置



点検をしたい場合には、モードスイッチを「点検」の位置に合わせます。
 なお、モードスイッチを「点検」にすると、表示窓の最上桁に「 \square 」が表示されます。

点検は、売上合計や現金在高、時間帯別合計などを「確認したい」ときに行なう操作です。(点検では今までの合計は消えません)

なお、点検の印字シンボルは「X」です。

売上の明細(部門別、締め種別、入出金など)を確認する 日計明細の点検

モードスイッチ ⇒ 「点検」

キー操作 ⇒ \square / \square キーを押します。

印字例は「日計明細の精算(25ページ)」を参照してください。

いくつかの部門の売上を確認する 部門個別点検

例 部門 1、3、4 の売上金額を確認する

モードスイッチ ⇒ 「点検」

\square 1 \square 3 \square 4
 知りたい部門のキーを押します

\square 小計
 最後に必ず押します

部門個別点検の印字例

96-11-18	日付
13-45	時刻
0169	一連番号
X	点検シンボル
01 218	部門 \square 1 { 個 数 金額
•95,753	
03 13.6	部門 \square 3
•6,957	
04 5	部門 \square 4
•2,523	
.....	
236.6	点検分の合計 { 個 数 金額
•105,233	
	計

点検・精算

それまでの売上合計と現金在高を確認する 売上 / 在高点検

モードスイッチ ⇒ 「点検」
 キー操作 ⇒ キーを押します。

売上 / 在高点検の印字例

96-11-18	—	日付
16-47	—	時刻
0203	—	一連番号
X	—	点検シンボル
613	計	総売上 { 個数 金額
•305,587		
95	№	純売上 { 件数(客数) 金額
•311,570		
•162,830	現 #	現金在高
•3,740	貸 #	貸し売り在高
•25,000	券	商品券在高

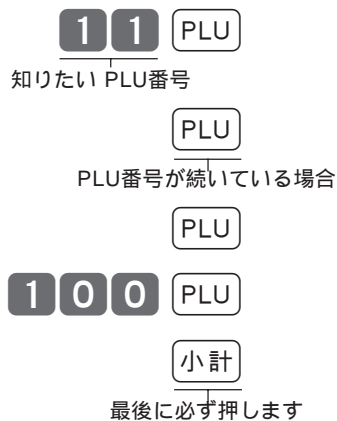
点検・精算

特定の PLU の売上を確認する

PLU 個別点検

例 PLU番号 11、12、13、100 の
 売上金額を確認する

モードスイッチ ⇒ 「点検」



PLU 個別点検の印字例

96-11-18	—	日付
13-52	—	時刻
0172	—	一連番号
X	—	点検シンボル
011	8	PLU番号 11 { 個数 金額
•880		
012	10	PLU番号 12
•1,200		
013	4	PLU番号 13
•520		
100	17	PLU番号100
•1,700		
.....		
39	計	点検分の合計 { 個数 金額
•4,300		

4 便利な操作

時間帯別の売上集計を確認する

時間帯別集計の点検

モードスイッチ ⇒ 「点検」

キー操作 ⇒ **2** 現/預 と押します。

時間帯別集計の操作コード

「時間帯別集計」は、どの時間帯に売上が集中しているかを知ることができます。

印字例は「時間帯別集計の精算」(51ページ)を参照してください。

期間集計 1 を確認する

期間集計 1 の点検

モードスイッチ ⇒ 「点検」

キー操作 ⇒ **100** 現/預 と押します。

期間集計 1 の操作コード

「期間集計 1」は、ある期間分(週単位や月単位など)の「登録の明細」を知ることができます。

印字例は「日計明細の精算」(25ページ)を参照してください。

期間集計 2 を確認する

期間集計 2 の点検

モードスイッチ ⇒ 「点検」

キー操作 ⇒ **200** 現/預 と押します。

期間集計 2 の操作コード

「期間集計 2」は、期間集計 1 とは異なる期間(キャンペーン期間中または、半期単位や年単位など)の「登録の明細」を知ることができます。

印字例は「日計明細の精算」(25ページ)を参照してください。

PLU の登録内容を全部 確認する

PLU の全点検

モードスイッチ ⇒ 「点検」

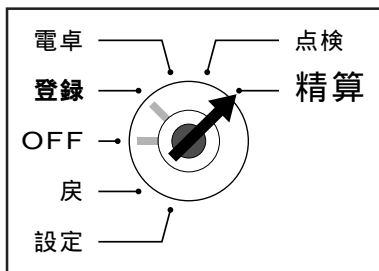
キー操作 ⇒ **1** 現/預 と押します。

PLU 集計の操作コード

印字例は「PLU の全精算」(次ページ)を参照してください。

精算(集計データの印字とクリアー)の仕方

モードスイッチの位置



精算は、期間満了日の営業終了後に、精算・設定用鍵(PGM)でモードスイッチを「精算」の位置に合わせて行ないます。

なお、モードスイッチを「精算」にすると、表示窓の最上桁に「L」が表示されます。

日計明細の精算は 25ページをご覧ください。

PLU の売上内容を精算する

PLU の全精算

モードスイッチ ⇒ 「精算」

キー操作 ⇒ **1** 現/預 と押します。

PLU集計の操作コード

PLU 全精算の印字例

96-12-29	日付
20-15	時刻
6154	一連番号
001 0003Z	操作コード/PLUの精算回数/精算シンボル
001 162 •35,316	PLU番号 1 { 個数 金額
002 204 •64,827	PLU番号 2
003 126 •38,358	PLU番号 3
004 8 •9,944	PLU番号 4
005 141 •57,252	PLU番号 5

140 10 •26,800	PLU番号 140 { 個数 金額
151 4 •11,520	PLU番号 151
169 8 •27,040	PLU番号 169
170 5 •590	PLU番号 170
195 6 •16,080	PLU番号 195
198 12 •29,760	PLU番号 198
200 7 •10,850	PLU番号 200
.....	
4163 •1872,484 計	PLU 総合計 { 個数 金額

集計数値のない PLU は印字をスキップします。

点検・精算

4 便利な操作

時間帯別の売上を精算する

時間帯別集計の精算

モードスイッチ ⇒ 「精算」

キー操作 ⇒ **2** 現/預 と押します。

時間帯別集計の操作コード

時間帯別集計精算の印字例

96-11-30	—	日付		
21-26	—	時刻		
2536	—	一連番号		
002 0004Z	—	操作コード/精算回数/ 精算シンボル		
07-08		時間帯 07:00 ~ 08:00		
13	No	} 売上件数(客数) 純売上金額		
•30,230				
08-09		時間帯 08:00 ~ 09:00		
35	No	} 売上件数(客数) 純売上金額		
•107,380				
09-10		時間帯 09:00 ~ 10:00		
123	No			
•339,940				
10-11		時間帯 10:00 ~ 11:00		
307	No			
•918,350				
11-12		時間帯 11:00 ~ 12:00		
346	No			
•998,030				
12-13		時間帯 12:00 ~ 13:00		
420	No			
•1354,460				
13-14		時間帯 13:00 ~ 14:00		
417	No			
•1293,190				
14-15		時間帯 14:00 ~ 15:00		
476	No			
•1332,340				

15-16		時間帯 15:00 ~ 16:00		
705	No	} 売上件数(客数) 純売上金額		
•2024,280				
16-17		時間帯 16:00 ~ 17:00		
839	No			
•2579,220				
17-18		時間帯 17:00 ~ 18:00		
1053	No			
•3093,710				
18-19		時間帯 18:00 ~ 19:00		
532	No			
•1401,270				
19-20		時間帯 19:00 ~ 20:00		
294	No			
•974,990				
20-21		時間帯 20:00 ~ 21:00		
186	No			
•532,040				
21-22		時間帯 21:00 ~ 22:00		
24	No			
•73,340				
22-23		時間帯 22:00 ~ 23:00		
2	No			
•5,880				
.....				
5773	No	} 時間帯総合計 { 件数(客数) 純売上金額		
•17058,650	計			

集計数値のない時間帯は印字をスキップします。

点検・精算

期間集計 1 の売上を精算する

期間集計 1 の精算

モードスイッチ ⇒ 「精算」

キー操作 ⇒ **1000** 現/預 と押します。

期間集計 1 の操作コード

期間集計 1 の印字例は、「日計明細の精算」

(25ページ)を参照してください。

(精算シンボルの部分が右のようになり、
それ以外の各項目は変わりありません)

ご注意 

個数または件数が4桁を越えた場合、
および、金額が8桁を越えた場合は、
越えた頭の部分が印字されません。

期間集計1の精算の印字例
(最初の部分のみ)

96-11-30	日付
21-29	時刻
2538	一連番号
100 0004Z	操作コード/精算回数/精算シンボル (期間集計の場合は、 2行に印字されます)
Z	
01 1784	部門 <input type="checkbox"/> 1 { 個数 金額
・1136,498	
02 2016	部門 <input type="checkbox"/> 2 { 個数 金額
・937,835	

以下省略します

期間集計 2 の売上を精算する

期間集計 2 の精算

モードスイッチ ⇒ 「精算」

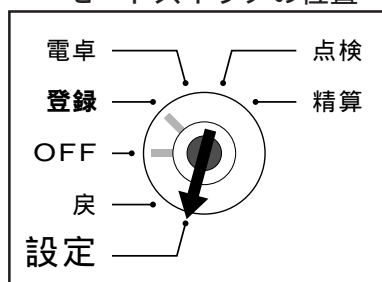
キー操作 ⇒ **2000** 現/預 と押します。

期間集計 2 の操作コード

期間集計 2 の印字例は、上記および、「日計明細の精算」(25ページ)を参照してください。

5 良く使う設定の仕方

モードスイッチの位置



各種の設定は、精算・設定・オーナー用鍵 (PGM) でモードスイッチを「設定」に合わせて操作します。

モードスイッチを「設定」にすると、表示窓の最上桁に「P」が表示されます。

時刻・日付のセット(修正)

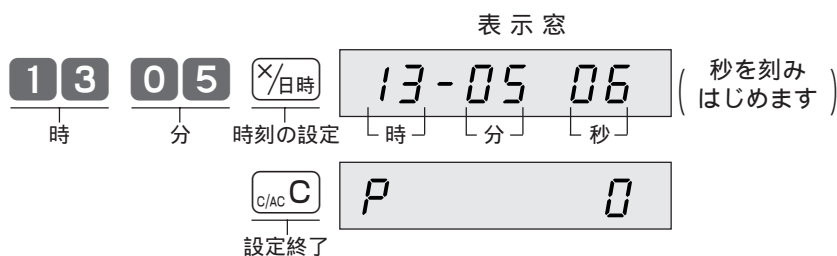
時刻をセットする

時刻の設定

時刻に「遅れ」や「進み」がでたときや、電池を交換したときには、時刻をセットします。

例 午後 1 時 05 分に合わせる場合

モードスイッチ ⇒ 「設定」



ご注意

時刻は 24 時間制で入れます。(00 ~ 23)

時と分は必ず 2 桁ずつ入れます。(0 ~ 9 00 ~ 09)

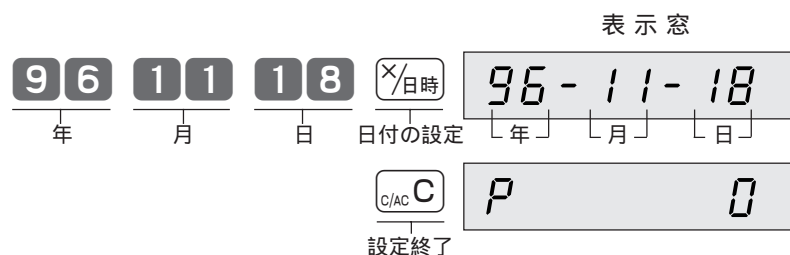
日付をセットする

日付の設定

電池を交換したときには、必ず、日付をセットします。

例 1996 年 11 月 18 日に合わせる場合

モードスイッチ ⇒ 「設定」



ご注意

年は「西暦年」の下 2 桁を入れます。(1997 97)

月と日は必ず 2 桁ずつ入れます。(1 ~ 9 01 ~ 09)

部門単価、PLU単価の設定

商品単価を部門キーに設定する

部門単価設定

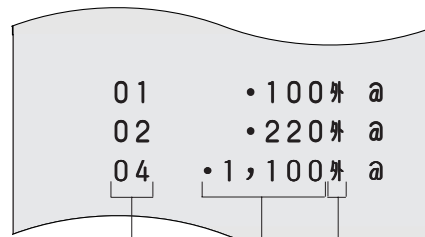
例 部門キーに下記の単価をそれぞれ設定する

部門	単価
部門 1	¥100
部門 2	¥220
部門 4	¥1,100

モードスイッチ ⇒ 「設定」

100 1
 設定単価 部門
220 2
1100 4
 小計
 設定終了

部門単価設定の印字例



部門番号 設定単価 課税方式(56ページ参照)



ワンポイント 単価は最大6桁(999,999円)まで設定できます。(単価設定した場合の登録の操作例は31ページ)

商品単価をPLUに設定する

PLU単価設定

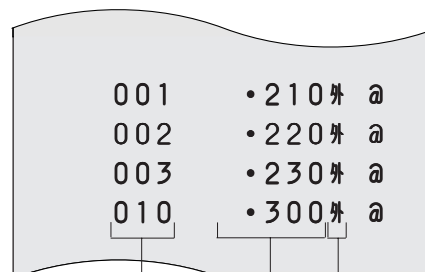
例 PLUに下記の単価をそれぞれ設定する

PLU番号	単価
PLU番号 1	¥210
PLU番号 2	¥220
PLU番号 3	¥230
PLU番号 10	¥300

モードスイッチ ⇒ 「設定」

1 PLU 210 現/預
 PLU番号 単価設定
220 現/預
230 現/預
10 PLU 300 現/預
 小計
 設定終了

PLU単価設定の印字例



PLU番号 設定単価 課税方式(56ページ参照)



ワンポイント PLU番号が続いているときは、いちいち番号を入れる必要はありません。単価は最大6桁(999,999円)まで設定できます。(PLUを使用した登録の操作例は34ページ)

5 良く使う設定の仕方

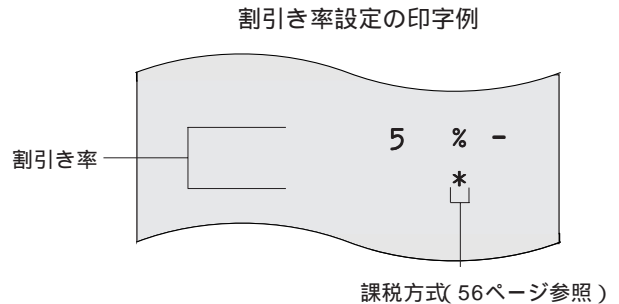
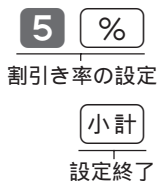
割引率(割増し率)の設定

割引率(割増し率)を [%] キーに設定する 割引率(割増し率)設定

例 割引率を以下のように設定する

設定キー	率
[%] キー	割引率 5 %

モードスイッチ ⇒ 「設定」



ワン
ポイント

率は 0.01% ~ 99.99%まで設定できます。小数点の位置では **●** キーを押します。
(割引率を設定した場合の操作例は 39ページ)

[%] キーが「割増し」に設定されている場合の「割増し率」の設定も上記操作です。



設定
ページ

[%] キーの働き等設定 ⇒ 68ページ

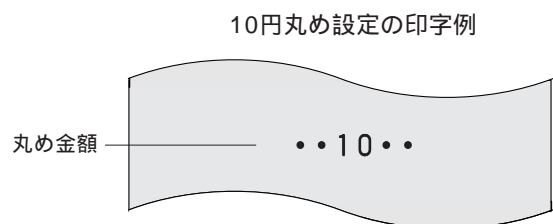
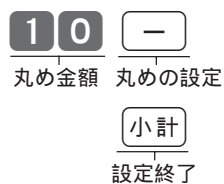
5円丸め、10円丸めの設定

5円丸めまたは10円丸めを設定する

5円丸め、10円丸め設定

例 10円丸めを設定する

モードスイッチ ⇒ 「設定」



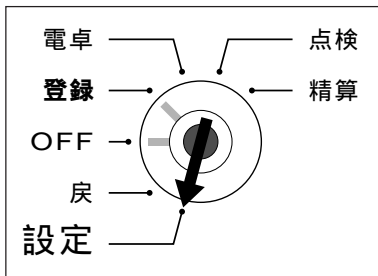
ワン
ポイント

丸め金額を“ 10 ”にすると「10円丸め」になり、“ 5 ”を入れると「5円丸め」になります。
丸め金額を“ 0 ”にすると丸めは行なわれません。ご購入時は“ 0 ”になっています。
(5円丸め/10円丸めの操作例は 43ページ)

消費税の課税方式の設定

モードスイッチを「設定」にすると「入金」キーが「外税指定」キーに、「出金」キーが「内税指定」キーに、「#/替」キーが「非課税指定」キーになり、これらのキーと部門キーを押すか、必要な PLU 番号を指定するだけで、簡単に課税方式の設定ができます。

モードスイッチの位置



精算・設定・オーナー用鍵 (PGM) でモードスイッチを「設定」に合わせます。モードスイッチを「設定」にすると、表示窓の最上桁に「P」が表示されます。その後、それぞれ次のように操作を行ないます。

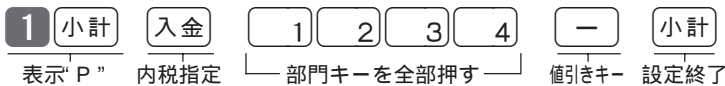
内税のみの設定の仕方

内税設定

すべての商品を「内税扱い」とするお店は
各キーおよび PLU に「内税」を設定します

内税設定の印字例

モードスイッチ ⇒ 「設定」

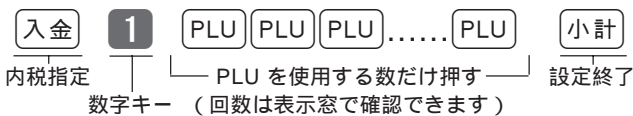


全部門キー
- キー

01	・0内 @
02	・0内 @
03	・0内 @
04	・0内 @
-	内 -
001	・0内 @
002	・0内 @
003	・0内 @
004	・0内 @
197	・0内 @
198	・0内 @
199	・0内 @
200	・0内 @

全 PLU の場合
内税のシンボル

PLU をご使用の場合は、続けて次の操作も行ないます。



外税のみの設定の仕方

外税設定

すべての商品を「外税扱い」とするお店は
各キーおよび PLU に「外税」を設定します

お買い上げのときはこの設定を行なう必要はありません(オール外税の設定になっています)が、「非課税方式レジスター(次ページ参照)からの変更など、他の方式から「外税のみの設定」に変更する場合は、上記操作の「入金」キー(内税指定)を、「出金」キー(外税指定)に置き換えて操作してください。

設定の仕方

6 消費税の設定

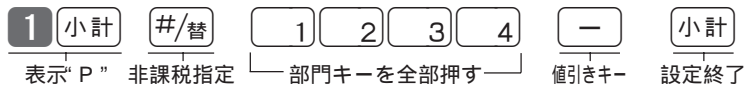
非課税のみの設定の仕方【A】

非課税設定

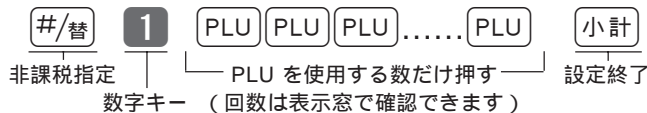
すべての商品を「非課税扱い」とするお店で、印字用紙に非課税シンボルの「非」を印字する場合は

各キーおよび PLU に「非課税」を設定します

モードスイッチ ⇒ 「設定」



PLU をご使用の場合は、続けて次の操作も行ないます。



非課税設定の印字例

01	・0非 @
02	・0非 @
03	・0非 @
04	・0非 @
-	非 -
001	・0非 @
002	・0非 @
003	・0非 @
004	・0非 @
197	・0非 @
198	・0非 @
199	・0非 @
200	・0非 @

ワンポイント 非課税指定は #/替 キーの代わりに 非課税 キーを使用することもできます。

非課税のみの設定の仕方【B】

非課税方式レジ

すべての商品を「非課税扱い」とするお店で、印字用紙に非課税シンボルの「非」を印字したくない場合は「非課税方式レジスター」にします

モードスイッチ ⇒ 「設定」



これでレジスターは「非課税方式レジスター」になりました。

【非課税方式レジにした機械を元の状態(これを「課税レジ」と言います)に戻す方法は 60ページ】

ご注意

「非課税方式レジスター」の場合、外税や内税、非課税の指定を行なっても受け付けません。
「非課税方式レジスター」の場合、すべての登録が「非課税扱い」になり、下記のシンボルや項目は印字しません。

すべてのモードでの課税シンボル 外、内、非、*
「登録」「戻」での 課税対象額、税額
「点検」「精算」での 課税対象額、税額、非課税額合計
「設定(設定点検)での税関連の設定内容

「非課税方式レジ」にするには、このほかにハサミを使って機械内のフィルムを切る方法もあります。
切る位置は 12ページ参照

外税/内税/非課税が混在の場合の設定の仕方 混在の設定

取り扱い商品が「外税」「内税」「非課税」と、混在しているお店は 各キーにそれぞれを設定します

準備

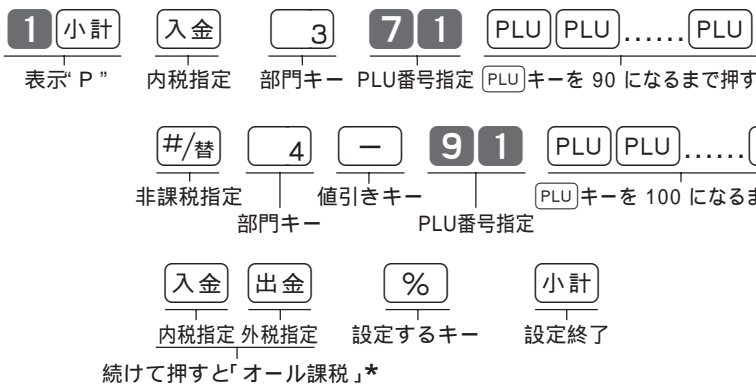
それぞれのキー(部門キー、値引き、割引)および PLU を「外税」、「内税」、「非課税」のどれにするかを決めます。

例

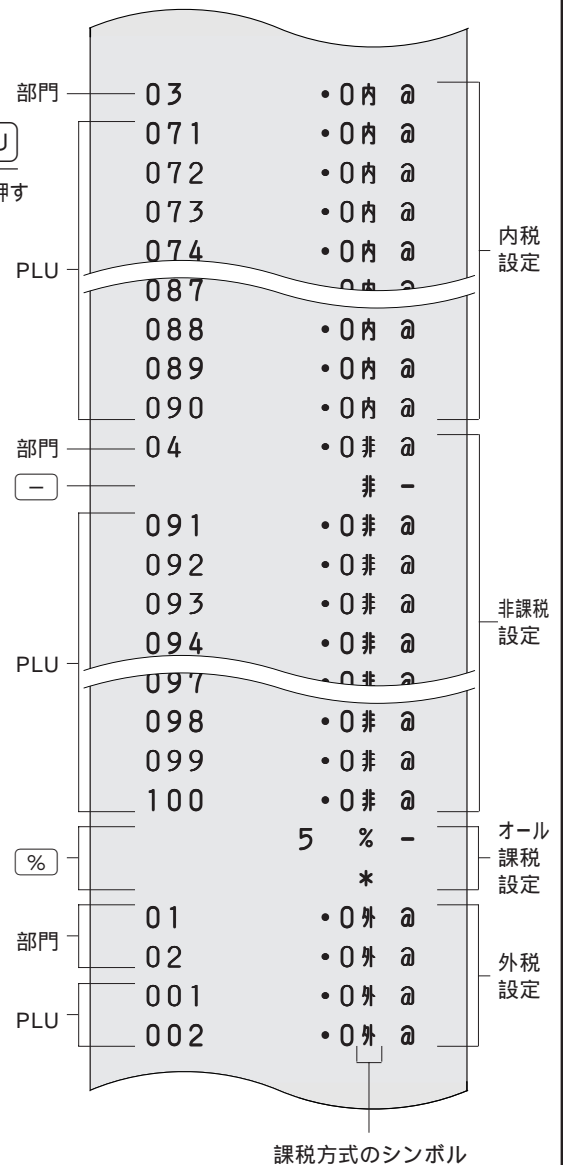
ご購入時の状態から、外税、内税、非課税を下記のように設定する

課税方式(使用するキー)	設定するキーおよび PLU
内税 (入金)	3 キー、PLU番号 71 ~ 90
非課税 (#/替)	4 キー、- キー、PLU番号 91 ~ 100
外税 (出金)	上記以外の部門キーと PLU
オール課税* (入金/出金)	% キー

モードスイッチ ⇒ 「設定」



各種課税方式設定の印字例



設定の仕方

ワンポイント

***オール課税について**

外税、内税、非課税が混在している場合には、%には、外税・内税の両方を設定します。該当金額が按分計算されます。

税額を含んだ合計金額の端数を-キーで値引きしたい場合(これを「課税後値引き」と言います)は、-キーを非課税に設定します。(課税後値引きの操作例は38ページ)

ご注意

ご購入時の状態からでないときは、続けて外税の設定を以下に行ないます。

外税の設定の仕方

モードスイッチ ⇒ 「設定」



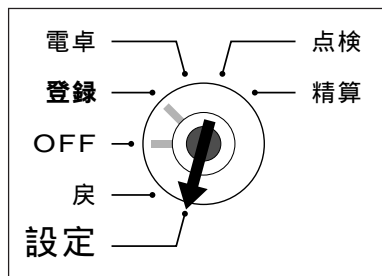
6 消費税の設定

消費税の内容に変更が生じた場合

本機は、消費税の変更が行なわれた場合の混乱を軽減するように、変更される税率と変更日をあらかじめ設定しておくことができます。

この設定をしておく、変更日から自動的に新しい税率で計算されます。

モードスイッチの位置



精算・設定・オーナー用鍵 (PGM) でモードスイッチを「設定」に合わせます。モードスイッチを「設定」にすると、表示窓の最上桁に「P」が表示されます。

その後、「変更日」と「税率」を以下のように設定します。

消費税率の変更日と税率を設定する

消費税変更日と税率の設定

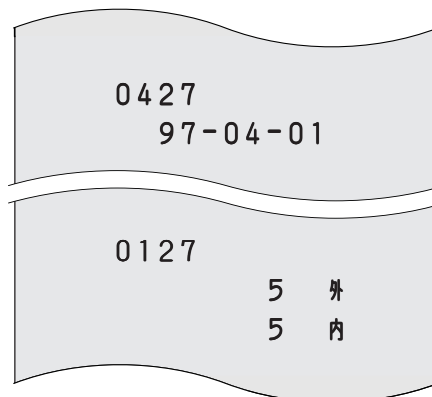
例 変更日が《 1997年 4月 1日 》で、税率が《 5% 》の場合

モードスイッチ ⇒ 「設定」

3 小計 4 2 7 小計 9 7 0 4 0 1 現/預
表示「P3」 変更日の設定コード 年 月 日 変更日設定

1 2 7 小計 5 現/預 小計
変更税率の設定コード 税率 税率設定 設定終了

変更日と変更税率設定の印字例



ご注意 年は「西暦年」の下2桁を入れます。(1997 97)
月と日は必ず2桁ずつ入れます。(1 ~ 9 01 ~ 09)
消費税の変更当日以後にこの設定を行なった場合は、設定後にモードスイッチを一旦「OFF」にしてください。
レジスター本体の日付は必ず設定しておいてください。

ワンポイント *万が一上記の設定を行わずに、消費税の変更当日を迎えてしまったり、レジ本体の日付が設定してなかった場合は、以下の設定を行なってください。

モードスイッチ ⇒ 「設定」

3 小計 1 2 6 小計 5 現/預 小計
表示「P3」 消費税率の設定コード 新税率 設定 設定終了

このあと、モードスイッチを「登録」にすれば、すべての登録が新しい税率で計算されます。

その他の消費税関連の設定

消費税関連の設定として、

税額の円未満の端数処理方法の設定

非課税方式レジ(57ページ参照)にしてしまった機械を元に戻す設定

税額や課税対象額、税率、税シンボルなどの印字/非印字の設定

などがあります。

必要に応じてその設定を行なってください。

消費税額の円未満の端数処理方法を設定する

税額の端数処理の設定

例 消費税額の円未満の端数は、外税/内税とも「切捨て」にする

モードスイッチ ⇒ 「設定」

3 小計 表示「P3」
 2 2 6 小計 端数処理の設定コード
 1 1 現/預 設定
 小計 設定終了

外税の端数処理

A	円未満 四捨五入	0
	円未満 切捨て	1
	円未満 切上げ	2

内税の端数処理

B	円未満 四捨五入	0
	円未満 切捨て	1
	円未満 切上げ	2

税額の端数処理設定の印字例

0226・・・0011

ワンポイント

ご購入時は「10(外税は切捨て、内税は四捨五入)」になっています。

設定の仕方

非課税方式レジにした機械を元に戻す

課税レジへの変更

モードスイッチ ⇒ 「設定」

3 小計 表示「P3」
 9 9 9 1 小計
 8 8 8 8 小計 設定終了

課税方式変更の印字例

・・・9991

・・・8888 税

引き続き、部門キーその他をお店にあった「課税方式」に設定します。

外税方式のみの場合 ⇒ 56ページ

内税方式のみの場合 ⇒ 56ページ

外税、内税、非課税が混在の場合 ⇒ 58ページ

6 消費税の設定

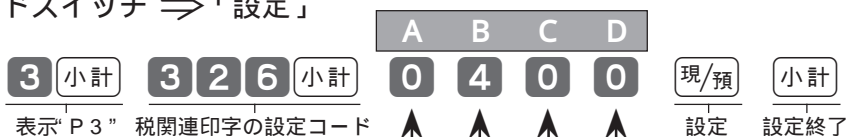
税額や対象額、税シンボル等の印字/非印字を設定する

税関連の印字/非印字の設定

例 消費税関連の印字を下記のように設定する

桁	項目	設定内容
B	税率	印字する
C	消費税のシンボル	“外”、“内”、“非”とも印字する

モードスイッチ ⇒ 「設定」



「登録」, 「戻」で非課税合計の印字/非印字

A	項目	設定
	非課税合計を印字する	0
	非課税合計を印字しない	1

課税対象額および税率の印字 / 非印字

B	課税対象額	税率	
	印字する	印字する	4
		印字しない	0
	印字しない	印字する	5
印字しない		1	

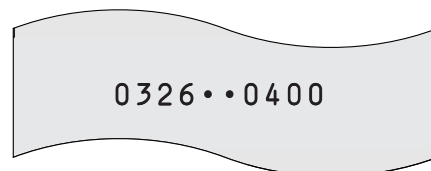
税シンボル(“外”、“内”、“非”)の印字/非印字

C	印字する	外税(税1)シンボル	内税(税2)シンボル	非課税シンボル	
				印字する	0
		印字しない	4		
		印字しない	印字する	2	
	印字しない		6		
	印字しない	印字する	印字する	1	
			印字しない	5	
		印字しない	印字する	3	
印字しない			7		

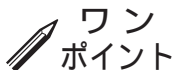
オール課税シンボル(“*”)の印字 / 非印字

D	項目	設定
	印字する	0
印字しない	1	

税関連印字設定の印字例



設定の仕方



ご購入時は“0010”(非課税合計、課税対象額ともに印字、税率は非印字、外税シンボルのみ非印字)になっています。

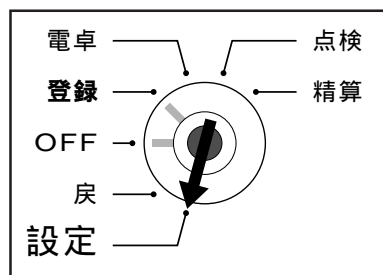
7 その他の設定と設定内容の確認の仕方

本機には、便利な機能が豊富に備えられています。**必要に応じて設定をしてください。**

ここでの説明項目

レシート/ジャーナルの設定	62	締め上げ方法の設定.....	67
レジ番号の設定.....	63	%キーの働き等の設定.....	68
乗算の計算順等の設定.....	63	部門の金額桁数制限の設定.....	69
印字制御の設定.....	64	単品現金売りと負単価の設定(部門)	70
X/Zレポートの印字制御の設定	65	PLU の部門リンクの設定	71
マイナスキーの働き等の設定.....	65	品番PLU 等の設定	72
ドロアー開き等の設定.....	66	設定点検(設定内容の確認).....	73

モードスイッチの位置



すべての設定は、精算・設定・オーナー用鍵 (PGM) でモードスイッチを「設定」に合わせて操作します。

モードスイッチを「設定」にすると、表示窓の最上桁に「P」が表示されます。

レシート/ジャーナルの切り替えを設定する レシート/ジャーナルの設定

印字済みのロールペーパーを「レシート」にするか「ジャーナル」にするかを設定します。

例 ロールペーパーを「ジャーナル」に設定する

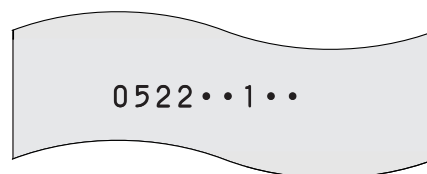
モードスイッチ ⇒ 「設定」



レシート/ジャーナルの切り替え

A	印字紙を「レシート」とする	0
	印字紙を「ジャーナル」とする	1

レシート/ジャーナルの印字例



ご注意

「ジャーナル」に設定した場合は、ロールペーパーの取り付け方法も変更してください。
 「ジャーナル」に設定した場合は、通常の登録では、店名スタンプと日付が印字されません。
 「複写ロールペーパー」を使用する場合は、「レシート」に設定してください。

ワンポイント

ご購入時は「0 (「レシート」とする)」が設定されています。

設定の仕方

7 その他の設定と設定内容の確認の仕方

レシート等に印字するレジ番号(マシン No.)を設定する レジ番号の設定

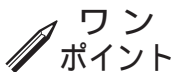
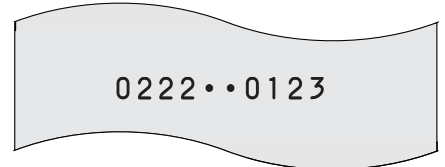
お店に 2 台以上のレジスターがある場合に、区別のためにお使いください。

例 レジ番号“ 1 2 3 ”を設定する

モードスイッチ ⇒ 「設定」



レジ番号設定の印字例



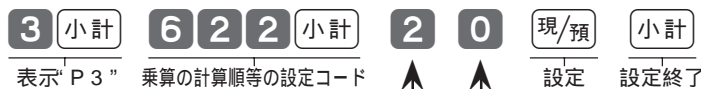
ワンポイント レジ番号は 0 ~ 9999 まで設定できます。
ご購入時は“ 0 ”(レジ番号は印字しない)が設定されています。
レジ番号の印字例(印字位置)は 15 ~ 16 ページをご覧ください。

乗算の操作順と一連番号のリセット/ノンリセット等を設定する 乗算の計算順等の設定

乗算登録の場合の「操作順序(数量×単価 or 単価×数量)および、レシート等に印字する一連番号を、毎日“ 0001 ”から始める(日計明細の精算後にリセットする)か、連続番号にする(日計明細の精算後にリセットしない)のかと、「取引中止操作」の可/不可を設定します。

例 一連番号を「連続番号」にする

モードスイッチ ⇒ 「設定」



乗算の操作順、一連番号、取引中止

乗算の計算順序	日計明細の精算後に一連番号を	取引中止の操作を	
数量×単価	リセットする	可とする	0
		不可とする	4
	リセットしない	可とする	2
		不可とする	6
単価×数量	リセットする	可とする	1
		不可とする	5
	リセットしない	可とする	3
		不可とする	7

乗算の計算順等設定の印字例



常に“ 0 ”を設定します **0**



ご注意 乗算の計算順を「単価×数量」にした場合は、「PLUの乗算登録」と「時刻・日付の表示」ができなくなります。(32ページ参照)



ワンポイント ご購入時の設定は“ 0 0 ”(乗算の計算順序は「数量×単価」、一連番号は「リセットする」、取引中止の操作は「可とする」)になっています。

7 その他の設定と設定内容の確認の仕方

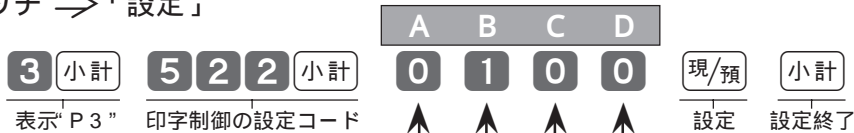
ロールペーパーに印字する印字方法を設定する

印字制御の設定

印字制御には、下記の内容があります。必要に応じて設定してください。

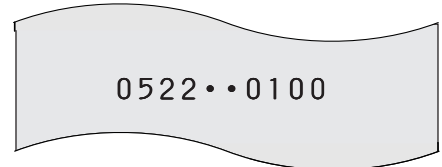
例 お買い上げ点数を「印字する」に設定する

モードスイッチ ⇒ 「設定」



レシートorジャーナルと後レシート内容			
A	印字用紙を	後レシートの印字内容	
	レシートとする	明細印字	0
		合計印字	4
	ジャーナルとする	明細印字	1
合計印字		5	

印字制御設定の印字例



お買い上げ点数、時刻、一連番号の印字 / 非印字

B	お買い上げ点数を	すべての印字で時刻を	登録「戻」で一連番号を	
	印字する	印字する	印字する	印字する
印字しない			印字しない	5
印字しない		印字する	印字する	3
		印字しない	印字しない	7
印字しない	印字する	印字する	印字する	0
		印字しない	印字しない	4
	印字しない	印字する	印字する	2
		印字しない	印字しない	6

ジャーナルにした場合の印字内容

C	明細を印字する(ジャーナルスキップをしない)	0
	明細を印字しない(ジャーナルスキップをする)	1

合計前の1行空き、ジャーナルへの日付印字

D	レシートにした場合の 合計直前の1行空きは	ジャーナルにした場合の 「登録」「戻」での日付印字は	
	1行空き あり	印字する	4
		印字しない	0
	1行空き なし	印字する	6
印字しない		2	

ご注意

62ページの単独設定の数値がここに入ります。したがって、単独設定で「ジャーナルとする」に設定後に「522」の設定を行なう場合は、「A」には「1」(または「5」)を設定します。

ワンポイント

ご購入時の印字制御の設定は「0000」になっています。

設定の仕方

7 その他の設定と設定内容の確認の仕方

点検/精算レポートの印字項目を設定する X/Zレポートの印字制御の設定

点検または精算で打ち出される集計内容を《レポート》と言いますが、その印字制御には以下の内容があります。

例 「戻」モードと「戻」キーの合計を「印字しない」に設定する

モードスイッチ ⇒ 「設定」

3	小計	8	2	2	小計	3	0	0	現/預	小計
表示「P3」 X/Zレポート印字制御の設定コード						↑		設定		設定終了
「戻」モードと「戻」キーの合計を										
（件数、金額とも）印字する										
						2				
（件数、金額とも）印字しない										
						3				
常に「00」を設定します										
						0		0		

X/Zレポートの印字制御
設定の印字例

0822・・0300

ワンポイント ご購入時のX/Zレポートの印字制御の設定は“200（「戻」モードと「戻」キーの合計は「印字する」）になっています。

設定の仕方

「-」キーの課税方式とマイナス取引の可/不可を設定する マイナスキーの働き等の設定

値引きのし過ぎで小計がマイナスにならないように、「-」キーにそのためのチェック機能を持たせていますが、これを解除して、マイナス取引が可能ないように設定できます。

例 マイナス取引を「認める」に設定する

モードスイッチ ⇒ 「設定」

3	小計	A	B	C	-	小計
表示「P3」		0	1	0	設定	設定終了
課税方式						
A	外税指定(テーブル1)	0				
	内税指定(テーブル2)	1				
	非課税指定	4				
	オール課税指定	6				
「-」キーを押したときに小計がマイナスになることを						
B	認めない(マイナス取引不可)	0				
	認める(マイナス取引可)	1				
常に「0」を設定します						
		0				

マイナスキーの働き設定の印字例

0010 -

ワンポイント ご購入時の「-」キーは“000（外税指定、マイナス取引不可）が設定されています。
左記Aの「課税方式」の設定は、P.56～P.58（消費税の課税方式の設定）で設定されます。

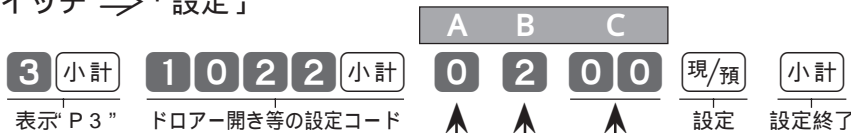
7 その他の設定と設定内容の確認の仕方

「電卓」モードでドロアーを開けるキー等を設定する ドロアー開き等の設定

モードスイッチが「電卓」の場合に $\boxed{\#/\text{替}}$ キーを押せばドロアーが開きますが、このほかに計算終了の $\boxed{\text{現/預}}$ キーで開けることもできます。また、点検/精算時に、電卓モード中の計算回数を印字することができます。なお、ジャーナル時の印字を合計だけにする場合もここに設定します。

例 「電卓」モード中の計算回数を、点検/精算時に「印字する」に設定する

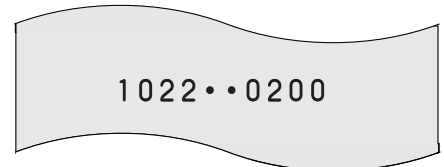
モードスイッチ ⇒ 「設定」



ジャーナル時の印字内容

A	通常(明細)印字	0
	省略(合計のみ)印字	4

ドロアー開き等設定の印字例



「電卓」モード中のドロアー開きのキーおよび計算回数の印字/非印字

B	「電卓」モード中 $\boxed{\text{現/預}}$ キーで ドロアーが	「電卓」モード中 $\boxed{\#/\text{替}}$ キーで ドロアーが	「電卓」モード中の 計算回数を X/Z時に	
	開く	開く	開く	印字する
印字しない				7
開かない		開かない	印字する	1
			印字しない	5
開かない	開く	開く	印字する	2
			印字しない	6
	開かない	開かない	印字する	0
			印字しない	4

常に「00」を設定します $\boxed{00}$



ご購入時のドロアー開き等の設定は「0600」(「電卓」モード中は $\boxed{\#/\text{替}}$ キーで「ドロアーが開く」)になっています。

7 その他の設定と設定内容の確認の仕方

締めキーに預かり入力 of 強制などを設定する

締め上げ方法の設定

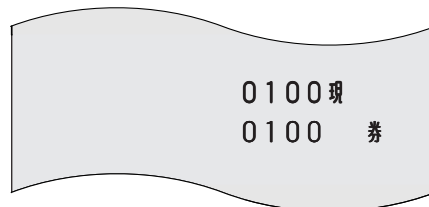
現/預キーや貸キーなどの「締めキー」を、より使いやすく間違いなく登録の終了ができるように、預かり金入力の強制や置数入力不可などを設定します。

例 現/預キーと券キーの預かり入力を「強制する」に設定する

モードスイッチ ⇒ 「設定」

	A	B	C
3 小計 表示「P3」	1	0	0
現/預	現/預		
	券	小計	
	券	設定	設定終了
預かり入力の強制	強制しない 0	強制する 1	
置数(預かり)入力の可/不可	入力可能 0	入力「不可」 1	
内税の課税対象額と税額の印字/非印字	印字する 0	印字しない 1	

締め上げ方法設定の印字例



ワンポイント ご購入時は現/預キーと券キーは“000”が、貸キーは“010”（預かり金額の入力不可）が設定されています。

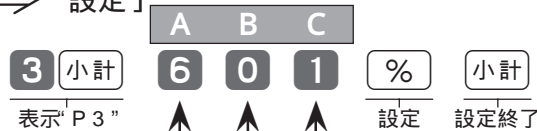
7 その他の設定と設定内容の確認の仕方

% キーの働きと円未満の端数処理方法を設定する %キーの働き等の設定

% キーを「割増し」とする場合や、%計算をしたときの円未満をどうするのかを設定します。

例 % キーは「割引き」で、円未満を「切捨て」に設定する

モードスイッチ ⇒ 「設定」

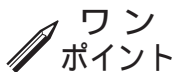
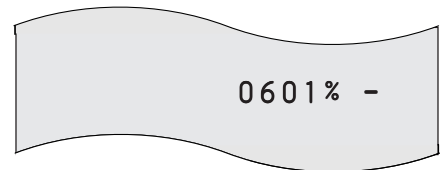


課税方式		
A	外税指定(テーブル1)	0
	内税指定(テーブル2)	1
	非課税指定	4
	オール課税指定	6

%キーの働きは		
B	「割引き」%-キー	0
	「割増し」%+キー	1

%計算の端数処理		
C	円未満 四捨五入	0
	円未満 切捨て	1
	円未満 切上げ	2

%キーの働き等設定の印字例



ワンポイント

ご購入時の%キーは“600”(オール課税指定、割引きキー、端数は四捨五入)が設定されています。

上記Aの「課税方式」の設定は、P.56 ~ P.58(消費税の課税方式の設定)で設定されます。

7 その他の設定と設定内容の確認の仕方

部門に入力できる桁数を制限する

部門の金額桁数制限の設定

各部門キーごとに、登録できる商品単価の最高桁数を設定しておくことにより、登録ミスを少なくすることができます。

例 各部門キーに、下記の桁数制限を設定する

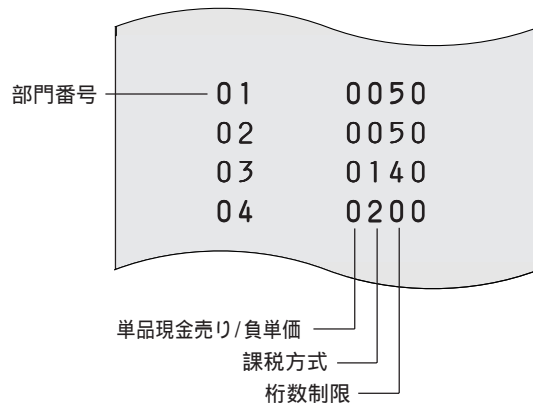
部門キー	桁数制限
1	5桁(¥99,999まで)
2	5桁(¥99,999まで)
3	4桁(¥9,999まで)
4	桁数制限なし(¥9,999,999まで)

モードスイッチ ⇒ 「設定」



桁数制限		桁数制限
☆ 制限なし ¥1 ~ ¥9,999,999	:	0
☆ 1桁 ¥1 ~ ¥9	:	1
☆ 2桁 ¥1 ~ ¥99	:	2
☆ 3桁 ¥1 ~ ¥999	:	3
☆ 4桁 ¥1 ~ ¥9,999	:	4
☆ 5桁 ¥1 ~ ¥99,999	:	5
☆ 6桁 ¥1 ~ ¥999,999	:	6
☆ 設定単価以外の登録はできない	:	8

桁数制限設定の印字例



ワンポイント

登録時に、桁数制限を超えた金額を入れて部門キーを押した場合はエラーになります。
(桁数制限を解除しての登録 ⇒ 42ページ)

部門キーに単価を設定して、その単価だけで登録したい場合、桁数制限“8”を設定します。
(設定単価での登録 ⇒ 31ページ)

ご購入時は、すべての部門キーが“0”(桁数制限なし)になっています。

7 その他の設定と設定内容の確認の仕方

部門キーに単品現金売りとマイナス単価を設定する

単品現金売りと負単価の設定

部門キーを押すだけで、レシートを発行(取引終了)したいときは、部門キーに《単品現金売り》を、登録金額を負(マイナス)で集計したい場合は《負単価》を、それぞれ部門キーに設定します。

例 部門キー に「単品現金売り」を、部門キー に「負単価」を設定する

モードスイッチ ⇒ 「設定」

小計 小計

表示「P3」

単品現金売り、負単価の設定コード

設定 部門

設定 部門

設定終了

単品現金売りおよび負単価

☆ 通常の部門キー :

☆ 単品現金売りにする :

☆ 負単価にする :

単品現金売りと負単価設定の印字例

部門番号

04

1200

03

2140

単品現金売り/負単価

課税方式

桁数制限

ご注意 

「単品現金売り」の設定を行なうと、預かり金の入力や釣銭計算ができなくなります。

ワンポイント 

ご購入時は、全ての部門キーが“0”（通常の部門キー）になっています。

7 その他の設定と設定内容の確認の仕方

PLU に部門リンクを設定する

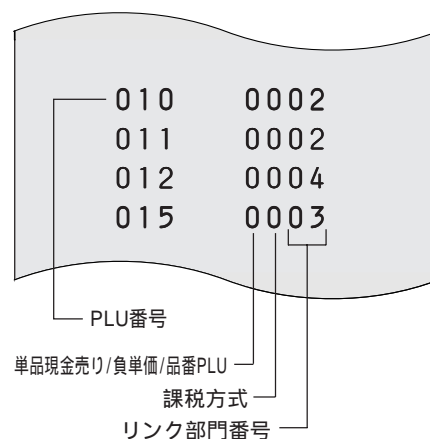
PLU の部門リンクの設定

PLU に集計される金額と数量を、同時に部門にも集計したいときに、その部門を指定することを《部門リンク》と言います。

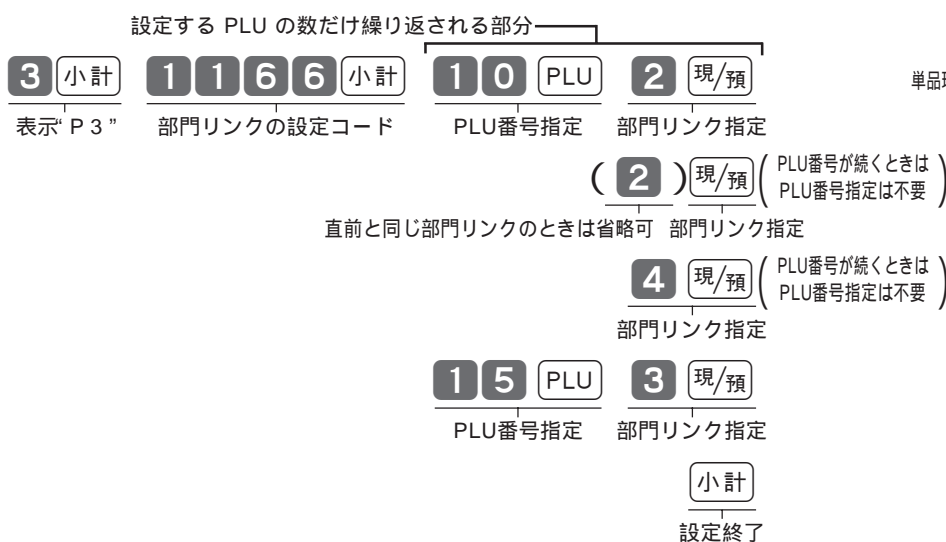
例 PLU を以下のように部門にリンクさせる

部門番号	PLU番号
2 (<input type="text" value="2"/>)	PLU番号 10、PLU番号 11
4 (<input type="text" value="4"/>)	PLU番号 12
3 (<input type="text" value="3"/>)	PLU番号 15

部門リンク設定の印字例



モードスイッチ ⇒ 「設定」



ワンポイント リンクできる部門番号は 1 ~ 4 です。
ご購入時は、すべての PLU の部門リンクは“ 0 ”で、どこへもリンクされていません。

7 その他の設定と設定内容の確認の仕方

PLU に品番PLU、負単価等を設定する

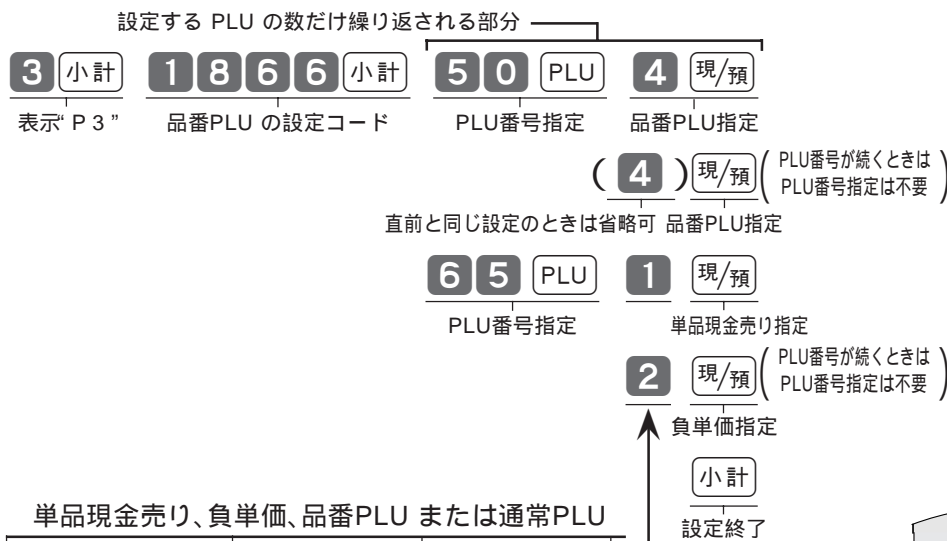
品番PLU 等の設定

PLU は通常、設定されている単価で登録されますが、設定単価以外の単価で登録したい場合は、《品番PLU》を設定します。(品番PLU の解説と操作例 ⇒ 33、34ページ)

また、PLUにも部門キーと同様な《单品現金売り》と《負単価》を設定することができます。

例 PLU番号 50 と 51 に「品番PLU」を、65 に「单品現金売り」を、66 に「負単価」を設定する

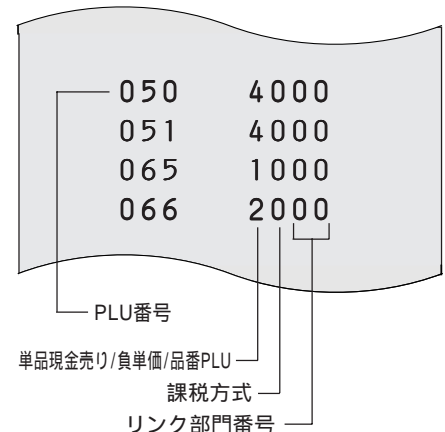
モードスイッチ ⇒ 「設定」



单品現金売り、負単価、品番PLU または通常PLU

单品現金売り/通常PLU	負単価/通常PLU	品番PLU/通常PLU	
通常PLU	通常PLU	通常PLU	0
		品番PLU	4
	負単価	通常PLU	2
		品番PLU	6
单品現金売り	通常PLU	通常PLU	1
		品番PLU	5
	負単価	通常PLU	3
		品番PLU	7

品番PLU 等設定の印字例



ご購入時は、すべてのPLUは“0”で、通常PLUになっています。

7 その他の設定と設定内容の確認の仕方

本機の設定内容を確認する

設定されている内容の確認(「設定点検」と言います)には2種類あります。

PLU以外の設定点検..... “ P ”または“ P 3 ”で点検します

部門キーや、**[%]**キーに設定されている単価や%率、
印字制御や消費税関連制御等の全体設定と部門キーの桁数制限など

PLUの設定点検..... “ P 6 ”で点検します

PLU に設定されている単価や品番PLU、部門リンクなど

PLU以外の設定点検

モードスイッチ ⇒ 「設定」

キー操作 ⇒ **[1]** **[小計]** **[小計]** と押します。(**[3]** **[小計]** **[小計]** と押しても同じです)
表示「 P 」 点検開始 表示「 P 3 」 点検開始

PLU以外の設定点検印字例

	96-11-18	—	日 付
	21-20	—	時 刻
	0123 0265	—	レジ番号/一連番号
	X	—	点検シンボル
部門キー	01	•100外 @	上段: 部門単価 / 課税方式
		0050	
	02	•220外 @	下段: 単品現金売り・負単価/ 課税方式/桁制限/不使用
		0050	
03	•0内 @	設定単価、課税方式等「設定データ」 が全て「0」の部門 はスキップします	
	2140		
04	•1,100非 @		
	1200		
現/預キー	0100	現	不使用/預かり強制/ 預かり不可/内税印字
貸キー	0010	貸	
券キー	0100	券	
—キー		非 —	上段:課税方式
	0410		下段:課税方式/負取引
%キー	5	% —	上段:%率
		* —	中段:課税方式
	0601%		下段:課税方式/ % - ・% + /端数処理
	••10••		丸め金額

0122••0010	—
0222••0123	—
0522••0100	—
0622••0020	—
0822••0200	—
1022••0200	—
0126	—
	3 外
	3 内
0226••0011	—
0326••0400	—
0127	—
	5 外
	5 内
0427	—
97-04-01	—
0132	—
0232	—
0332	—
0432	—
••••8888	税
••••9990	—

設定点検

7 その他の設定と設定内容の確認の仕方

設定点検

PLU の設定点検

モードスイッチ ⇒ 「設定」

キー操作 ⇒ **6** 小計 小計 と押します。

表示「P6」 点検開始

PLUの設定点検印字例

	96-11-18	日付
	21-23	時刻
	0123 0267	レジ番号/一連番号
	X	点検シンボル
PLU番号 1	001	•210外 a
	0000	
PLU番号 2	002	•220外 a
	0000	
PLU番号 3	003	•230外 a
	0000	
PLU番号10	010	•300外 a
	0002	
	011	•215外 a
	0002	
	012	•255外 a
	0004	
	050	•420外 a
	4000	
	065	•200外 a
	1000	
	066	•10外 a
	2000	
	071	•1,000内 a
	0100	
	099	•680非 a
	0200	
	100	•980非 a
	0200	
	••••8888	税
	••••9990	

上段:
PLU単価 / 課税方式

下段:
単品現金売り・負単価/
課税方式/部門リンク

(設定単価、課税方式等「設定データ」
が全て「0」のPLU
はスキップします)

- 日付の印字順
- レジ番号の設定
- レシート/ジャーナル、お買い上げ点数等印字制御
- 乗算の計算順、一連番号制御等
- X/Zレポートの印字制御
- 電卓モード制御

- 現状税率
- 税額の端数処理方法
- 税関連の印字制御

- 変更税率
- 税率変更日

- サービスコールNo.等

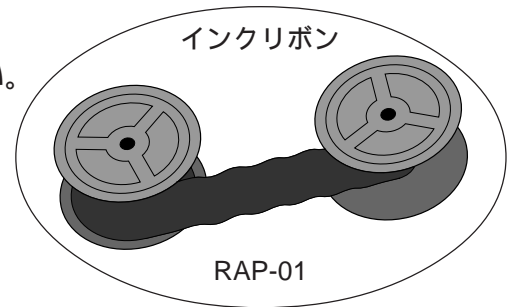
- 課税レジ/非課税レジ
- フィルムカットの有効/無効

設定点検

インクリボンの交換

印字が薄くなってきたら、新しいインクリボンと交換してください。

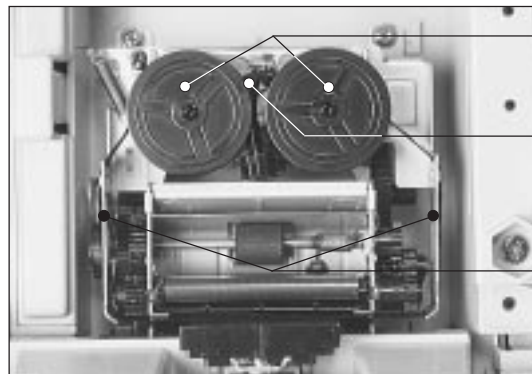
▶▶ インクリボンは「RAP-01」です。



①モードスイッチを「登録」にして、プリンターカバーの後方部を持ち上げて、カバーを取り外します。



② 印字用紙を、「用紙挿入口」に入る前の位置で切り離し、「紙送り」キーを押してプリンター内の用紙を排出します。



⑤「リボン押さえ」の無い側から、新しいインクリボンを取り付けます。

「リボンスプール」の突起を下にし、リボンが外側から出るようにセットします。

「リボンガイド」に沿って所定の位置を通してから、反対側もセットします。このとき、リボン押さえを、すでに入っているスプール側に押しながらかい入れます。

右または左のスプールを手で回して、リボンが確実にリボンガイドを通して巻き取られることを確認します。



③「書き込み台」を取り外します。書き込み台の左側のツマミを押しながら上へあげます。



⑥「書き込み台」を取り付けます。

書き込み台の右側の凸部を所定の穴に入れ、左側を上から押します。



④古いインクリボンを取り外します。右または左のスプールの縁を持ち、順番に取り去ります。



⑦ロールペーパーを元のようにセットし、プリンターカバー前面のツメを所定の穴に入れ、カバーを閉じて完了です。

ご注意

インクリボンには、スタンプ用インクや他のインクの補充は、絶対に行なわないでください。インク補充は、リボンが動かなくなったり、プリンター寿命を縮め、故障の原因になります。必ず、新しいインクリボンと「交換」してください。

消耗品の交換と補充

8 消耗品の交換と補充

店名スタンプ用インクの補充

店名スタンプが薄くなってきたら、スタンプインクを補充してください。

▶▶ スタンプ用補充インクは「スーパーインクK」です。



① モードスイッチを「OFF」にして、プリンターカバーの後方部を持ち上げて、カバーを取り外します。

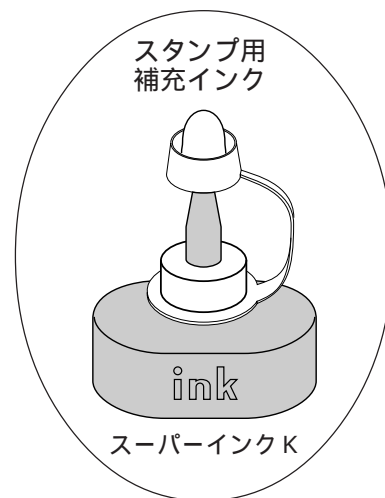
② 「店名スタンプ」の左右を持って上へ引き抜きます。



③ スタンプ台裏面の円形の穴に、指定のスタンプ用補充インク(スーパーインクK)を2~3滴注入します。

④ スタンプ液がしみ込んでから、店名スタンプを引き抜いたときの逆の要領で、スタンプ面を手前にして所定の位置に差し込み、“カチッ”と音がするまでしっかりと押し込みます。

⑤ プリンターカバー前面のツメを所定の穴に入れ、カバーを閉じて完了です。



ご注意 

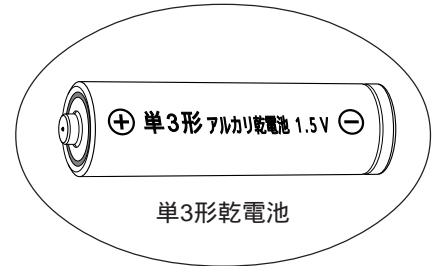
スタンプ用インクは必ず指定のインクを使用し、店名スタンプ以外には使用しないでください。また、インク補充は、その効果が現われるまでに多少の時間がかかりますので、補充し過ぎないように注意してください。

乾電池の交換

表示窓の左側に「」が点灯したら電池の寿命が来たことを示します。

新しい乾電池と交換してください。

▶▶ 乾電池は「単3形乾電池3本」です。



① モードスイッチを「登録」にして、プリンターカバーの後方部を持ち上げて、カバーを取り外します。



② 印字用紙を、「用紙挿入口」に入る前の位置で切り離し、**紙送り**キーを押してプリンター内の用紙を排出します。



⑥ 新しい電池を3本 \oplus \ominus に注意して、電池ボックスに確実にセットします。



③ 「書き込み台」を取り外します。書き込み台の左側のツマミを押しながら上へあげます。



⑦ 「電池ボックスのフタ」を、外したときの逆の要領で取り付けます。左側のツメの部分の先に入れてから、右側に倒します。



④ 「電池ボックスのフタ」を取り外します。電池ボックスのフタのツマミを押しながら、左側へ倒します。



⑧ 「書き込み台」を取り付けます。書き込み台の右側の凸部を所定の穴に入れ、左側を上から押します。



⑤ 古い電池を3本とも取り外します。最初に真ん中の電池を取り去り、次にどちらかの電池を真ん中へ移動してそこで取り出します。最後の1本も同様にして取り出します。



⑨ ロールペーパーを元のようにセットし、プリンターカバーを取り付けて完了です。

ご注意

電池交換中は、差し込みプラグをコンセントより抜かないでください。抜くと、日付や時刻、集計数値等が消えてしまいます。

乾電池は、3本とも「同じ種類の新しい電池」を使用し、古い電池や違う種類の電池を混ぜることはしないでください。

乾電池は、充電や分解および、ショートする恐れのあることはしないでください。また、加熱したり火の中へ投入したりしないでください。

9 製品仕様

カシオ 240ER の仕様

型 式	240ER(4部門)
キーボード部	ストローク方式 2キーロールオーバー
表示部	蛍光表示管使用 桁数 8桁(3桁位取り付き) 収納式回転表示器付き
印字部	活字輪選択方式プリンター1機搭載 レシートあるいはジャーナル(営業記録)の切り換え 印字速度 約3.2行/秒 印字桁数 12桁 記録紙 幅57~58mm、外径80mm以下の普通紙(推奨 RP-5860) 店名スタンプ 縦10mm×横30mm(レシートに設定した場合に自動印字)
最大演算桁数	置数・預かり金 8桁 登録 7桁 合計 8桁 リピート 6桁 ノンアド 8桁、 %レート 整数 2桁+小数 2桁 税率 整数 2桁+小数 4桁 乗算数量 整数 4桁+小数 2桁
電卓機能	加減乗除計算 %計算 税金計算 最大計算桁数は 置数 8桁 答 8桁(負数のときは7桁) 小数以下最大3桁
ドローア	紙幣3種・硬貨5種(取り外し可) ドローアロック錠付き ドローア/本体一体型
時計・日付機能	月差±30秒(通電状態・25において) 2099年までフルオートカレンダー
メモリー保護	単3形乾電池3本使用 アルカリ電池の場合 記憶保持約3年 電池寿命約3年 マンガン電池の場合 記憶保持約1年 電池寿命約1年
電源	AC 100V ± 10V 50Hz / 60Hz
消費電力	最大11W 待機時7W スイッチOFF時5W
周囲温度・湿度	0 ~ 40 10% ~ 90%
外形寸法	幅348 奥行435 高さ269mm(ドローア含む) 回転表示器を出した高さ329mm
重量	約7.2Kg(ドローア含む)
オプション	防水カバー WT-73
消耗品	記録紙(普通紙) RP-5860(紙幅58mm、外径60mm) 複写用記録紙は CP-5880 インクリボン RAP-01 店名スタンプ用補充インク スーパーインクK

記憶保持用電池について

本機は、長期間(約3年間)未使用状態でも、記憶(メモリー)が保護されるように単3形アルカリ乾電池を使用しています。電池寿命がなくなると表示窓の最上桁に「L」が表示されます。このときは速やかに電池を交換してください。

メモ

第二種情報技術装置

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づく第二種情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

メ モ

本マニュアルの著作権、およびマニュアル中に記載されているソフトウェアに関するすべての権利は、カシオ計算機株式会社が所有しております。カシオ計算機株式会社の書面による同意なしには本マニュアルおよびソフトウェアの一部または全部を問わず、複製し頒布することを禁じます。
本マニュアルおよびソフトウェアは、将来予告なしに変更することがあります。

10 索引(さくいん)

あ・ア		け・ケ	
預かり金(現金売り/預かり金キー)-----	7,17,18,45,67	計算命令(キー)-----	7,27
後レシート(キー)-----	7,36,64	桁解除(キー)-----	7,42
在高・ありだか(現金の)-----	25,26,48	桁数制限-----	7,42,69
い・イ		券売り(キー)-----	7,44
一部現金-----	45	現金売り/預かり金(キー)-----	7,17
一連番号(レシートの)-----	16,63,64	検銭板-----	6
一括取消(取引中止)-----	22	こ・コ	
インクリボン-----	5,76,85	コールセンター-----	裏表紙
印字確認窓-----	5,13,14	コイントレー(硬貨入れ)-----	6
う・ウ		5円丸め/10円丸め-----	10,43,55
内税(方式)-----	10,16,56,58	ゴハサン(クリアー)-----	26,27
え・エ		個別点検(部門の、PLUの)-----	47,48
営業記録(ジャーナル)-----	12,16	混在-----	10,16,58
エラー-----	7,8,27,29,86	さ・サ	
演算桁数-----	79	在高・ざいだか(現金の)-----	25,26,48
円未満-----	10,39,40,60,68	さかのぼり訂正-----	41
お・オ		差し込みプラグ-----	6,9,15,78,85
オール課税-----	58,61,68	し・シ	
オールクリアー(ゴハサン)-----	7,27,28,29	時間帯別集計-----	49,51
オプション-----	77	時刻-----	9,15,16,20,53,64
オペレーター用鍵(OP)-----	6	四則計算-----	27
か・カ		紙幣入れ-----	6
買い上げ点数-----	16,64	締めキー-----	67
回転表示窓-----	6,8	ジャーナル-----	12,13,16,62,75,85
書き込み台-----	5,11,76,78	ジャーナルスキップ-----	64
掛け売り-----	44	ジャーナル巻き取りホルダー-----	5,13,75
貸し売り(キー)-----	7,44	10円丸め(5円丸め/10円丸め)-----	10,43,55
課税後値引き-----	38,58	出金(キー)-----	7,37,56,58
課税レジスター-----	57,60,74	純売上-----	25,26,48
紙送り(キー)-----	7,12,13,14,75	小計(キー)-----	7,17,18
乾電池(単3形乾電池)-----	5,9,11,78,85	乗算(登録)-----	16,18
き・キ		乗算/日時(キー)-----	7,18,20,53
キーボード-----	6,7	消費税-----	10,56,59,60
期間集計1、2-----	49,52	シンボル(税の)-----	16,56,57,58,61
強制解除(キー)-----	7,86	芯受け(ロール紙の)-----	12,75
金額(キー)-----	7,33,34	す・ス	
く・ク		スーパーインクK-----	77,79
クリアー(キー)-----	7,20,21,27,53	数点売り-----	18
クリアー(ゴハサン)-----	25,26,50	スタンプ用補充インク-----	77
		せ・セ	
		税金計算-----	29

10 索引(さくいん)

税込み	29
精算(モードスイッチの)	6,8,25,50
精算・設定・オーナー用鍵(PGM)	6,25,50,53,56,59,62
税抜き	29
税率	59,61
設定(モードスイッチの)	6,8,53,56,59,62
設定コード	59,60,61,63,64,65,66,69,70,71,72
設定単価	31,54,69
設定点検	73,74
セット単価	29
セパレーター	12,14

そ・ソ

総売上	25,48
増減比率	28
操作コード	49,50,51,52
外税(方式)	10,15,17,56,58

た・タ

単価×数量	32,63
単価設定(部門の、PLUの)	31,33,34,54
単品売り	17
単品現金売り(部門の、PLUの)	70,72
単品登録	16,17

ち・チ

置数(キー)	7,21
置数訂正	21,27
中止(訂正/中止キー)	7,22
直前訂正	7,22

つ・ツ

つり銭(計算)	17,18
---------	-------

て・テ

訂正/中止(キー)	7,22
点検(モードスイッチの)	6,8,47
電卓(モードスイッチの)	6,8,27,66
電卓機能	7,27
電池(単3形乾電池)	11,78,79
電池ボックスのフタ	11,78
店名スタンプ	3,5,11,16,77,85

と・ト

登録(モードスイッチの)	6,9,17,24
特別地方消費税	10
取引中止(一括取消)	7,22,63

ドロアー(引き出し)	5,19,37,66,85,86
ドロアー鍵	5
ドロアーロック錠	5,85,86

な・ナ

に・ニ

日時(乗算/日時キー)	7,53
日計明細	26,47,50
入金(キー)	7,29,30,37,56,58

ぬ・ヌ

ね・ネ

値引き(キー)	7,16,38
---------	---------

の・ノ

ノンアド印字	35
ノンアド/両替(キー)	7,35,56,57,58

は・ハ

パーセント(キー)	7,39,40,55
パーセント計算	28
売価設定	28
背面広告板	6,46
端数処理(方法)	10,39,40,60,68
バラ売り	29

ひ・ヒ

非課税(キー)	7,20,38
非課税(方式)	10,56,57,58
非課税登録	20
非課税方式レジスター	12,57,60,74
引き出し(ドロアー)	5,85,86
日付	9,15,16,20,53,64
表示窓	6,8,17,19,20,27,45,53
比率	28
品番PLU	33,34,72

ふ・フ

複写ロールペーパー	14
付属品	5,9
負単価(部門の、PLUの)	70,72
部門(キー・番号)	7,8,15,17,19
部門リンク	25,26,71
プリンターカバー	5,11,13,14,75,76,77,78
分割処理	45

10 索引(さくいん)

へ・へ	
変更日(税率の)-----	59
返品戻し(処理)-----	7,23

ほ・ホ	
防水カバー-----	79
奉仕料-----	10
保護テープ-----	9
ホルダー受け(巻き取りホルダー受け)----	12,13,14,75,85

ま・マ	
マイナス(キー)-----	7,38,55,65
マイナス取引-----	65
巻き取りホルダー(ジャーナル巻き取りホルダー)--	5,13,14,75,85
巻き取りホルダー受け-----	12,13,14,85
マグネット用金属板(検銭板)-----	6
マシンNo.(レジ番号)-----	15,63
丸め(5円丸め/10円丸め)-----	10,43,55
万円(キー)-----	7,36

み・ミ

む・ム

め・メ

明細印字-----	64
-----------	----

も・モ

モード鍵-----	5,6,9
モードスイッチ-----	6,17,23,24,25,27,47,50,53,56,59,62
戻し(モードスイッチの)-----	6,8,23
戻し(キー)-----	7,24,41,65
戻しモード-----	23,65

や・ヤ

ゆ・ユ

よ・ヨ

用紙挿入口-----	12,14,75
用紙排出口-----	12,13,14
呼び出し(機能)-----	29,30
四則計算-----	27

ら・ラ

り・リ

リピート(登録)-----	16,19,34
リピート回数-----	8,19,34
両替(ノンアド/両替キー)-----	7,19
リボン押さえ-----	76
リボンガイド-----	76
リボンスプール-----	76

る・ル

れ・レ

レシート-----	12,13,15,16,36,62,75,85
レシート発行/停止(キー)-----	7,16,36,85
レシートランプ-----	6
レジ番号(レジスターの番号)-----	15,63
レポート-----	65

ろ・ロ

ロールペーパー-----	5,9,12,15,75
ロールペーパー入れ-----	11

わ・ワ

割合-----	28
割勘計算-----	29,30
割引き-----	7,16,28,39,68
割引き率-----	39,55
割増し-----	7,28,40,68
割増し率-----	40,55

アルファベット

CP-5880(複写ロールペーパー)-----	14,79
GT-----	65
OFF(モードスイッチの)-----	6,15
OP(オペレーター用鍵)-----	6
PGM(精算・設定・オーナー用鍵)-----	6,25,50,53,56,59,62
PLU-----	33,34,48,49,50,54,71,72,74
PLU(キー・番号)-----	7,8,15,33,34
PLU(登録)-----	16,34
RAP-01(インクリボン)-----	76,79
RP-5860(普通紙ロールペーパー)-----	13,75,79
WT-73(防水カバー)-----	79

11 こまったときには

故障かなと思う前に

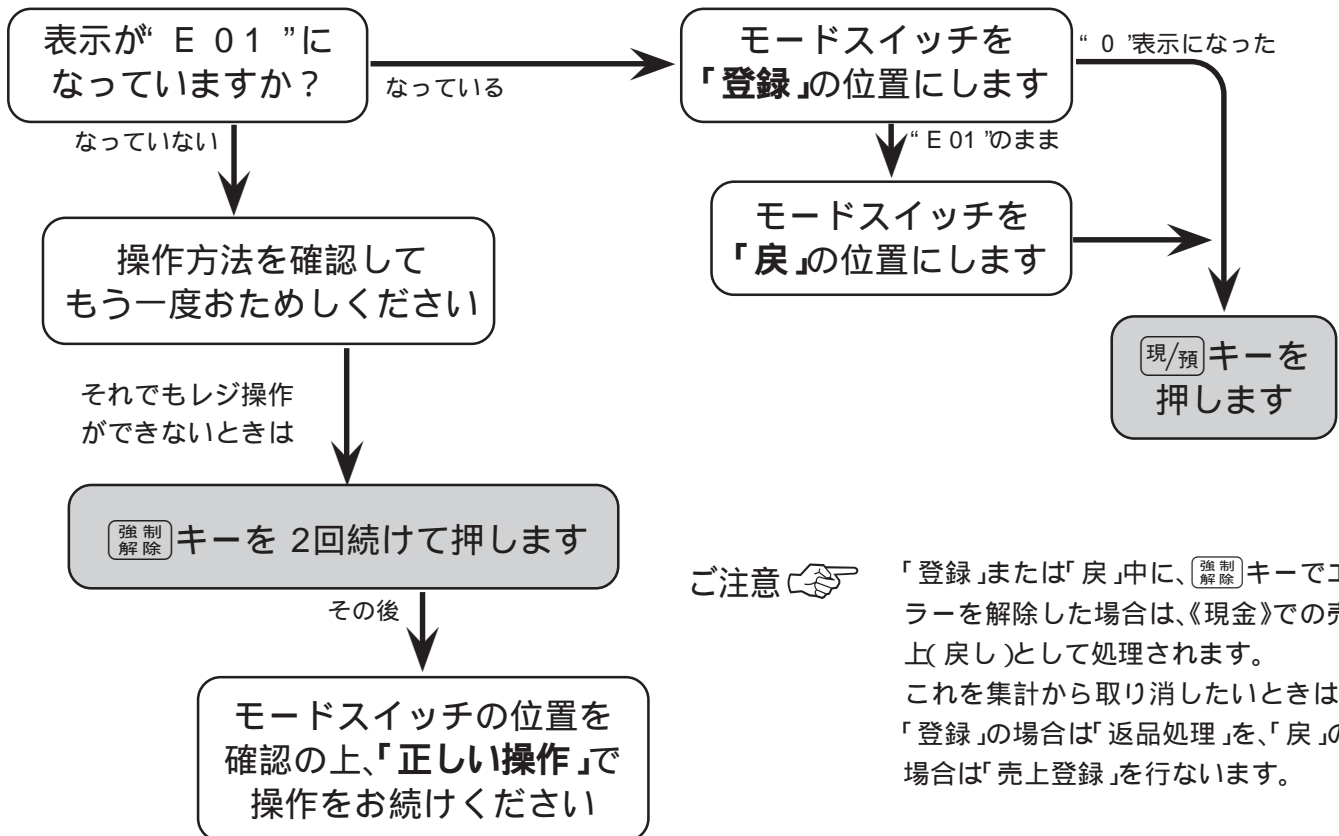
機械が全然作動しない、または、時々おかしくなる等の場合は、故障と思いがちですが、その前に次の点をお確かめください。

こんなとき	ここをお確かめください
ドロアー(引き出し)が開かない	硬貨や紙幣がはさまっていませんか？
	ドロアーロック錠がかかっていますか？ ⇒ 5ページ
表示が見つからない	差し込みプラグがコンセントからはずれたり、はずれかかっていますか？
	コンセントまでまちがいなく電気が流れていますか？
レシート(ジャーナル)が印字されない	紙づまりを起こしていませんか？
	モードスイッチが「電卓」になっていませんか？ ⇒ 27ページ
	レシートが発行されないときは、レシート発行が「停止」になっていませんか？ ⇒ 7ページ
	ロールペーパーは残っていますか？ ⇒ 75ページ
ジャーナルが巻き取られない	ロールペーパーの初めが、巻き取りホルダーにきちんとセットされていますか？ また、巻き取りホルダーはホルダー受けに確実にセットされていますか？ ⇒ 13ページ
	紙づまりを起こしていませんか？
印字がうすい、または、印字ムラがある	インクリボンが古くて、インク切れの状態ではありませんか？ ⇒ 76ページ
	インクリボンや店名スタンプが正しくセットされていますか？ ⇒ 76、77ページ
店名スタンプがうすい	店名スタンプがインク切れの状態ではありませんか？ ⇒ 77ページ
	店名スタンプが正しくセットされていますか？ ⇒ 77ページ
表示窓に「L」が点灯する	乾電池が入っていない、または消耗しています ⇒ 78ページ
日付・時刻が消えてしまった	乾電池が入っていないか、消耗しきったものではありませんか？ ⇒ 78ページ
表示窓に「E94」が表示される	用紙が正常に送られていません。.....紙づまりを直してからモードスイッチを一旦「OFF」にしてください。

こ
ま
っ
た
と
き
に
は

うまく動かないときは

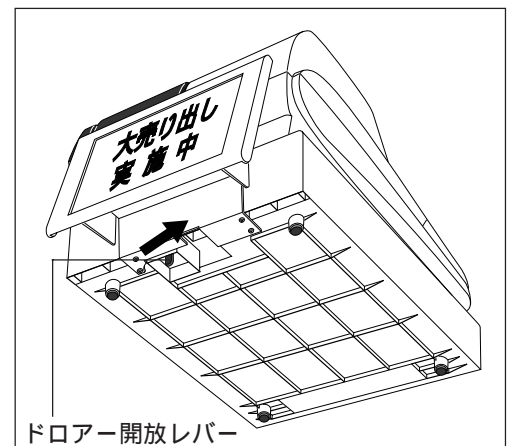
レジ操作中に、エラー音が「ピーッ」と鳴ることがあります。これは、機械が操作ミスを検出したしるしですが、通常はエラーの自動解除機能によりそのまま正しく操作を続けることができます。操作ミスの内容によっては、エラーの自動解除後でも、それ以後の操作ができなくなることもあります。このときは以下のようにしてください。



ドロアー(引き出し)が開かなくなったとき

万一、停電や故障などでドロアーが開かなくなったときは、ドロアー底面の金具(ドロアー開放レバー)を矢印の方向に動かすと開きます。

* ドロアーロック錠がかかっている場合は開きませんので、ロックを解除してから行ってください。



保証およびアフターサービスについて

保証書はよくお読みください 保証期間は、お買い上げ日から1年間です。
保証書（別に添付しています）は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
内容をよくお読みの上、大切に保管してください。

修理を依頼されるときは まず 85、86ページの「こまったときには」に従って調べていただき、直らないときは次の処置をしてください。
保証期間中は
保証書の規定の通り、お買い上げの販売店、またはカシオサービスセンターが修理をさせていただきます。保証書をご用意のうえ、お客様相談センターへご連絡ください。
保証期間を過ぎているときは
お買い上げの販売店、またはお客様相談センターへご依頼ください。
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

アフターサービスなどについて疑問なことは お買い上げの販売店、お客様相談センターにお問い合わせください。
カシオ製品のアフターサービス業務は、カシオテクノ株式会社が担当いたします。

消耗品のお申し込みは お買い上げの販売店へ機種名を告げてお申し込みください

240ER の消耗品

ロールペーパー : 紙幅 58 × 外径 60 mm
RP-5860-TW (20 巻入)、RP-5860x5 (5 巻入)
インクリボン : RAP - 01
店名スタンプ用補充インク : スーパーインク K
乾電池 : 単3型アルカリ乾電池 [LR6(AM3)]

カシオレジスターお客様相談窓口

製品の機能、操作などに関するご質問に、お電話でお答えいたします。
修理の受付、お電話による問診をいたします。
また、必要に応じ修理の手配をいたします。

カシオレジスターお客様相談センター



0570-001166

市内通話料でOK
ナビダイヤル 市内通話料金のみでご使用いただけます。

受付時間：月曜日～土曜日
AM9:00～12:00 PM1:00～5:30
(日曜・祝日・年末年始などを除く)

携帯電話・PHSなどをご利用の場合は、03-5294-7315（東京）をご利用ください。

カシオ サービスセンター

北海道	札幌	仙台	仙台	北陸	金沢	静岡	名古屋	沢岡
東北	仙台	仙台	仙台	近畿	京都	大阪	神戸	大阪
関東	宇都宮	水戸	高崎	中国	岡山	広島	山形	山形
	高崎	千代田	東京	四国	九州	福岡	熊本	鹿児島
	多摩	横浜	新潟					
信越	新潟	長野						

* その他、26カ所の出張所があります。

店名・住所

販売店（問い合わせ）先を明記しておきましょう



()

担当者

Free Manuals Download Website

<http://myh66.com>

<http://usermanuals.us>

<http://www.somanuals.com>

<http://www.4manuals.cc>

<http://www.manual-lib.com>

<http://www.404manual.com>

<http://www.luxmanual.com>

<http://aubethermostatmanual.com>

Golf course search by state

<http://golfingnear.com>

Email search by domain

<http://emailbydomain.com>

Auto manuals search

<http://auto.somanuals.com>

TV manuals search

<http://tv.somanuals.com>